

議会事務局

議会課

【議会課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-----------------------------|-------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 議会費 | 議会活動経費 会議録作成・インターネット配信事業 | 8,103 | <p>議会の永久保存文書として会議録を作成する。 会議録のデータベース化により有効活用を推進し、災害時等への公文書管理の一環として役立てる。</p> <p>また、市議会の状況を積極的に発信し、市民の議会に接する機会を増やすため、本会議および委員会のインターネット中継を実施する(本会議は録画配信も実施)。</p> <p>○議場・委員会中継システムおよび会議録音システム関連機器修繕料 100 千円 ・機器保守委託料 3,347 千円 ・会議録作成・反訳・データ調整委託料 4,656 千円</p> |
| | 議会活動経費 市議会だより作成事業 | 5,351 | <p>議会の活動状況を広く市民に周知し、市民の議会に対する理解と認識を深めるため、「ひこね市議会だより」を年4回作成し、全戸配布を行う。</p> <p>・A4判二つ折り 全ページカラー 5,351 千円</p> |
| | 議会活動経費 政務活動費交付事業 | 6,240 | <p>議員個々の政策形成能力・法制能力・調査能力等を向上させ議会の活性化を図るため、議員の調査・研究等の活動に必要な経費を各会派に対して交付する。</p> <p>・年額 260,000 円(1人あたり)</p> |
| | 議会活動経費 広報広聴推進事業 | 229 | <p>開かれた議会を目指し、議会広聴の日や子ども議会等、市民に議会を身近に感じてもらう事業を行う。</p> <p>議会基本条例に基づき、議会活動に関する情報を市民に発信するとともに、市民の多様な意見を把握し、双方の情報共有化を図るため、議会報告会を開催する。</p> <p>・子ども議会DVDコピー手数料 60 千円 ・会場・設備等使用料 9 千円 ・その他経費 160 千円</p> |
| | 議会活動経費 議会ICT化推進事業 | 4,037 | <p>議会のICT化を図るため、議員に配布したタブレット端末を活用し、議会運営の効率化・迅速化や、災害時の情報伝達ルートの確立を図る。</p> <p>・タブレット端末リース料およびペーパーレス等会議システム使用料 4,037 千円</p> |

市長直轄組織

危機管理課

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|----------------------|--------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 総務費 | 危機管理経費 防災体制整備事業 | 53,065 | <p>「彦根市地域防災計画」・「彦根市水防計画」に基づき、防災体制の整備を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常用備品、食糧等の備蓄 11,482千円 ・防災情報伝達事業委託料 1,310千円 ・災害用備蓄物資保管委託料 1,739千円 ◎宇曾川河川監視カメラ更新業務委託料 6,157千円 ◎移動系防災行政無線撤去関連経費 11,000千円 ・総合情報配信システム関連経費 2,693千円 ・防災行政IP無線リース料 3,249千円 ・県防災ヘリコプター運航連絡協議会負担金 5,275千円 ◎感震ブレーカー設置事業補助金 300千円 ・防災会議ほか 9,860千円 |
| | 危機管理経費 自主防災組織育成事業 | 5,673 | <p>地域防災計画に基づき、自主防災組織の設置を推進するとともに、防災機材の整備に対する助成を行い、自主防災組織の育成に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新設補助金 定額補助(150千円) 3組織 450千円 ・第1種補助金 補助対象限度額(300千円) 1/2補助 13組織 1,950千円 ・第2種補助金 補助対象限度額(800千円) 1/2補助 4組織 1,600千円 ・第3種補助金※ 補助対象限度額 (下限300千円、上限2,000千円) 1/2補助 1組織 1,000千円 ※県自治振興交付金を活用する事業が対象 ・出前講座謝礼ほか 673千円 |
| | 危機管理経費 水防に要する経費 | 3,072 | <p>防災関係機関および市民参加のもと、防災訓練を実施し、災害時に迅速かつ的確に対応できる防災体制の確立と、市民の防災意識の高揚を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練会場設営委託料 1,870千円 ・防災訓練会場グラウンド整備費 1,000千円 ・その他経費 202千円 |

企画振興部

企画課

【企画課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|---------------------------|----------------------------|--|---|
| | 事務事業名 | | |
| 総務費 | 企画一般経費 総合政策推進事業 | 190 | <p>本市の総合計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略、SDGs の進捗管理を一体的かつ効率的に実施するため、総合政策推進協議会を開催し、外部評価を行う。</p> <p>・総合政策推進協議会 3回</p> |
| | 企画一般経費 大学連携促進事業 | 206 | <p>環びわ湖大学・地域コンソーシアムに加盟し、県内大学等との広域連携を図る。</p> <p>・環びわ湖大学・地域コンソーシアム負担金 200千円 ・その他経費 6千円</p> |
| | 湖東定住自立圏推進事業 湖東定住自立圏推進事業 | 226 | <p>国が提唱する「定住自立圏構想」を推進するため、中心市である本市と愛荘町、豊郷町、甲良町および多賀町の近隣4町で「湖東定住自立圏」を形成し、圏域における地域活性化を図る。</p> <p>4町や国との連絡調整を図るとともに、令和7年度を始期とする第4期共生ビジョンの成果検証にあたり、関係者の意見を反映するため、共生ビジョン懇談会を開催する。</p> <p>・共生ビジョン懇談会 1回</p> |
| | 結婚支援事業 ○まち・ひと・しごと結婚支援事業 | 1,505 | <p>新婚世帯で、各種要件を満たす世帯を対象に、結婚に伴う新生活の経済的負担を軽減するため、結婚新生活支援補助金を交付する。</p> <p>・結婚新生活支援補助金 1,500千円 【対象経費】婚姻を契機として新たに住宅を取得するために要する費用 29歳以下世帯 1件 600千円上限 39歳以下世帯 1件 300千円上限 ・その他経費 5千円</p> |
| 移住推進事業 まち・ひと・しごと移住推進事業 | 5,159 | <p>定住人口の増加に向け、地域おこし協力隊を専任担当として配置し、地域と連携しながら移住に関する情報発信や相談を行うとともに、本市の魅力を知ってもらう取組として、移住案内ツアーを実施する。</p> <p>また、移住者のうち各種要件を満たす場合、住宅を取得した者には住宅取得費補助金を交付する。</p> <p>さらに、本市への移住・定住を促すため、市内在住等の要件を満たす場合には、奨学金返還支援補助金を交付する。</p> <p>・地域おこし協力隊活動経費 2,386千円</p> | |

【企画課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 事務事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-------------------------------|-------|--|
| | | | 移住コンシェルジュ:1名(10月~3月) ・移住促進住宅取得費補助金 2,500千円 1件500千円上限 ※ただし、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町からの移住者を除く。 ・移住・定住促進奨学金返還支援補助金 180千円 ※継続申請分のみ ・その他経費 93千円 |
| | 男女共同参画推進経費 男女共同参画・女性活躍推進事業 | 3,020 | 男女共同参画および女性活躍の推進を図るため、彦根市男女共同参画審議会を開催し、彦根市男女共同参画計画の進捗状況について調査審議を行う。 また、男女共同参画センターを市役所本庁舎内に設置し、各種講座の企画や相談等を行う。加えて、男女共同参画を積極的に推進する事業者を表彰するとともに、自治会や事業所等に男女共同参画地域推進員を派遣し、出前講座を開催することにより、地域等の実情に応じた啓発を行う。 ・男女共同参画審議会の開催 107千円 ・男女共同参画推進事業者の表彰 12千円 ・地域推進員(7名)による出前講座の開催等 946千円 ・男女共同参画センターの各種事業実施 1,128千円 ◎男女共同参画推進事業補助金 120千円 ・その他経費 707千円 |
| | 統計調査経費 経済センサス・活動調査事業 | 6,360 | 我が国の全産業分野における事業所および企業の経済活動の実態を全国および地域別に明らかにするとともに、事業所および企業を調査対象とする各種統計調査の精度向上に資する母集団情報を得ることを目的に令和8年6月1日現在で調査を行う。 (総務省・経済産業省所管調査) ・報酬 3,718千円 ・その他経費 2,642千円 |

企画振興部

まちづくり推進課

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|----------------------|--------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 総務費 | 自治振興経費 集会所設置等補助事業 | 6,070 | <p>市内の単位自治会またはその構成する連合団体がコミュニティ活動の拠点とする集会所の設置、バリアフリー改修および耐震改修費用の一部を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修事業 3団体 5,390千円 補助率 1/4以内 補助限度額 6,000千円 ・集会所耐震改修事業 1団体 680千円 補助率 1/6以内 補助限度額(※非木造) 1,600千円 |
| | 自治振興経費 文書配布に要する経費 | 16,101 | <p>広報ひこね等の文書について、全戸配布を行った自治会に対し、手数料を支払う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文書配布手数料 16,074千円 ・その他経費 27千円 |
| | 自治振興経費 防犯推進事業 | 5,548 | <p>自治会または防犯自治会等が実施する防犯灯設置事業について、新たに省エネ型のLED灯を設置するものおよび既存の蛍光灯からLED灯への切替えを行うものに対して、その事業費の一部を補助する。</p> <p>また、犬上、彦根地域における防犯活動の実践団体である犬上・彦根防犯自治会への負担金および公益社団法人おうみ犯罪被害者支援センターとの犯罪被害者等支援の連携協力に関する協定に基づく負担金を支出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯設置補助金 2,850千円 補助率 1/2以内 補助限度額 (新設) 共架式(LED灯等) 1基あたり 12千円 ポール式 1基あたり 23千円 (切替え) LED灯への切替え 1基あたり 12千円 ・犬上・彦根防犯自治会負担金 2,432千円 22円×110,508人(令和7年4月1日人口) ・おうみ犯罪被害者支援センター負担金 222千円 2円×110,508人(令和7年4月1日人口) ・その他経費 44千円 |

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 事務事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-----------------------|--------|---|
| | 自治振興経費 自治会支援事業 | 33,908 | 自治会活動の活性化と地域社会の健全な発展のために行うまちづくり推進事業に対し、補助金を交付する。 ・まちづくり推進事業総合補助金 (1) コミュニティ活動推進事業 5,350千円 自治会活動の活性化と明るいまちづくりを促進するため、コミュニティ活動に伴う備品等の購入および地域の草の根ひろば等の修繕に対して補助する。 また、安心・安全なまちづくりのため、AED機器および防犯カメラの購入や、避難所として使用する集会所敷地内の舗装事業に対して助成する。 補助率 1/2 以内 補助限度額 備品等 30千円 AED機器 100千円 防犯カメラ 100千円 集会所敷地内舗装 500千円 広場の修繕 500千円 (2) 自治会等活動保険加入事業 2,677千円 市民が安心して自治会活動に取り組める環境づくりの一環として、自治会活動保険の加入を促進するため、自治会が支払う活動保険料に対し助成する。 補助率 1/2 以内 補助基本額 164円(限度額)×世帯数 (3) 地域安全活動推進事業 25,752千円 安全な地域社会づくりを推進するため、自治会が取り組む地域安全活動に対し助成する。 補助率 10/10 以内 補助基本額 防犯灯月額電気料金×防犯灯設置数×12月 ・その他経費 129千円 |
| | 自治振興経費 ◎市民活動団体支援事業 | 681 | 市民の自発的な活動を支援するため、市民活動を行うため新たに団体を設立することや、既存の市民活動団体が運営力や活動内容を向上することに対し、補助金を交付する。 また、地域課題の解決やまちづくりに関心のある市民の連携を図り理解を深めることを目的とした学習会を開催する。 |

【まちづくり推進課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 | |
|------|--------|-----|--------------------|-------|
| | 事務事業名 | | | |
| | | | ・ひこね市民アクション応援補助金事業 | |
| | | | (1) 団体活動のスタートアップ支援 | 300千円 |
| | | | 補助率 1/2 以内 | |
| | | | 補助限度額 | 100千円 |
| | | | (2) 団体活動のステップアップ支援 | 300千円 |
| | | | 補助率 1/2 以内 | |
| | | | 補助限度額 | 50千円 |
| | | | ・市民学習会開催事業 | 63千円 |
| | | | ・その他経費 | 18千円 |

企画振興部

情報政策課

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|--------------------------|---------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 総務費 | 行政情報化経費 行政情報化事業 | 752,441 | <p>情報機器の効果的な利用により、事務の合理化・効率化、職員間の情報共有を推進し、市民サービスの向上を図るとともに、引き続き基幹業務システムの運用および情報基盤整備事業を円滑に遂行する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム・機器保守等委託料 119,333千円 ・システム機器等賃借料 595,497千円 ・その他経費 37,611千円 |
| | 行政デジタル推進事業 行政デジタル推進事業 | | 9,876 |

企画振興部

広報戦略課

【広報戦略課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予 算 額 | 事 業 内 容 |
|------|--------------------------------|--------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 総務費 | 広報経費 広報活動推進事業 | 13,607 | 市民への市政情報の発信を目的に、毎月1回「広報ひこね」を発行する。 市民の取組に焦点をあてた特集記事など、より親しみやすい紙面づくりと、市のホームページやYouTubeとの連携を図ることで、発信情報の充実を図る。 広報ひこねに有料広告(1 枠 3 万円)を掲載し、自主財源の確保に努める。 <ul style="list-style-type: none"> ・広報ひこね発行経費 13,436 千円 年 12 回発行 24 ページ ・その他経費 171 千円 |
| | 広報経費 民間広報媒体活用事業 | | 3,960 |
| | 広報経費 インターネットによる市政 情報発信事業 | 7,113 | 彦根市ホームページのシステム保守に係る経費を計上する。また、ホームページの管理運営やLINEによる情報発信を推進するため、会計年度任用職員を1名雇用する。 彦根市ホームページに有料バナー広告(1 枠 2 万円)を掲載し、自主財源の確保に努める。 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページシステム借上料 4,089 千円 ・会計年度任用職員経費 3,024 千円 |
| | 国際交流推進経費 ◎中国湘潭市交流事業 | | 1,290 |

企画振興部

人権政策課

【人権政策課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|--------------------------|-------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 総務費 | 国際交流推進経費 国際交流推進事業 | 1,420 | 市民の国際感覚を醸成し、市民レベルでの国際交流を推進するため、国籍を超えて気軽に触れ合う場として、国際交流サロンを設置する。 <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流サロン運営委託 1,089千円 ・その他経費 331千円 |
| | 人権推進経費 市民人権啓発推進事業 | | 7,717 |
| | 人権推進経費 企業内人権啓発推進事業 | 2,374 | |
| | 多文化共生推進経費 多文化共生社会推進事業 | | 14,028 |
| | 多文化共生推進経費 外国人相談窓口設置事業 | 3,328 | |

企画振興部

人権・福祉交流会館

【人権・福祉交流会館】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-----------------------------|-------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 民生費 | 人権・福祉交流会館運営経費 交流促進講座開設事業 | 210 | <p>地域内および周辺地域の住民を対象にスマートフォン講座を開催し、地域住民の情報活用能力を高めるとともに、講座を通して住民相互の交流を図る。</p> <p>◎スマートフォン講座 2 講座開催(1 講座×2 時間×10 回)</p> |
| | 人権・福祉交流会館運営経費 デイサービス事業 | 1,193 | <p>地域内および周辺地域の高齢者や障害者を含めた住民が会館に集い、健康体操などの講座を通して自立を助長し、生きがいを支援する。</p> <p>・健康体操教室、卓球教室、健康リズム体操教室、および書道教室の開催</p> |

スポーツ部

スポーツ振興課

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|--|--------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 教育費 | 生涯スポーツ振興事業 生涯スポーツ管理運営事業 | 10,324 | <p>スポーツ基本法および市規則に基づきスポーツ推進委員を設置するなど、市民のスポーツ意欲の向上、生涯スポーツの振興を図るための事業を実施する。</p> <p>さらに、学校教育に支障のない限りで学校体育施設を地域住民に開放し、地域におけるスポーツ拠点を確保する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯スポーツの普及啓発等 3,455 千円 ・スポーツ推進委員の設置 5,549 千円 ・学校体育施設開放 1,320 千円 |
| | 生涯スポーツ振興事業 社会体育関係団体活動支援事業 | 8,669 | <p>彦根市スポーツ協会は、生涯スポーツの充実と推進の中心的役割を果たしており、今後も各競技団体との調整、選手育成に大きく寄与することから、市民スポーツ大会の委託、各事業への支援を行うほか、その他社会体育関係団体の大会や活動助成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民スポーツ大会委託 1,798 千円 ・スポーツ協会事務局補助 4,626 千円 ・スポーツ少年団等活動補助 700 千円 ・国際大会・全国大会参加補助 895 千円 ・県民スポーツ大会参加補助 650 千円 |
| | 生涯スポーツ振興事業 スポーツ行事開催および開催支援事業 | 2,013 | <p>各種スポーツ行事の開催や開催支援を行うことで地域におけるスポーツ振興を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域スポーツ行事開催支援 340 千円 ・彦根シティマラソン開催補助 1,200 千円 ・学区スポーツ大会等開催 473 千円 |
| | 生涯スポーツ振興事業 障害者スポーツ活動支援事業 | 607 | <p>障害者(児)に対しスポーツ大会・教室等参加への支援を行うことにより、健康増進、社会参加の促進および競技意欲の向上を図るもの。</p> |
| | 生涯スポーツ振興事業 ワールドマスターズゲームズ2027 関西彦根市実行委員会運営事業 | 117 | <p>ワールドマスターズゲームズ2027 関西10kmロードレース開催に向けた経費の負担を行う。</p> |
| | 生涯スポーツ振興事業 ◎全国高等学校総合体育大会開催事業 | 23,528 | <p>令和8年度に開催される全国高等学校総合体育大会に対して陸上競技開催経費の負担を行う。</p> |
| | 体育施設管理運営事業 社会体育施設管理運営事業 | 42,734 | <p>本市における生涯スポーツ活動を促進するため、市が設置する体育施設の管理運営を行う。</p> |

【スポーツ振興課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|------------------------|--------|--|
| | 事務事業名 | | |
| | | | ◎稲枝地区体育館改修工事 38,577千円 ・社会体育施設の管理運営 3,025千円 ・学校照明施設の管理運営 1,132千円 |
| | 彦根市スポーツ・文化交流センター管理運営事業 | 85,813 | 彦根市スポーツ・文化交流センターの効果的・効率的な管理運営と住民サービスの向上等を図るため、施設の管理運営を指定管理者に委任する。 ・彦根市スポーツ・文化交流センター指定管理料 82,500千円 ・図書および備品の購入 1,408千円 ・用排水路清掃委託 514千円 ・その他管理運営経費 1,391千円 |
| | 彦根市スポーツ・文化交流センター管理運営事業 | | |

総務部

総務課

【総務課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|---------------------|--------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 総務費 | 一般管理経費 ◎功労者等表彰事業 | 401 | 本市の公益の増進、文化の向上その他市勢の振興発展に尽力した功績の顕著な者を表彰し、記念品を贈る。 <ul style="list-style-type: none"> ・功労者表彰審査委員会 1回 54千円 ・その他経費 347千円 |
| | 一般管理経費 行政文書管理事業 | | 39,694 |
| | 一般管理経費 総務事務管理事業 | 21,683 | |

総務部

公有財産管理課

【公有財産管理課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|----------|---------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 総務費 | 財産管理経費 | 205,770 | 本庁舎、本庁舎別館等の建物・敷地・設備の維持管理を行うもの。 ◎本庁舎空調設備改修工事実施設計委託 6,523千円 ・本庁舎受変電設備改修工事 10,516千円 ・本庁舎防犯カメラ増設工事 3,872千円 ・その他経費 184,859千円 |
| | 庁舎維持管理事業 | | |

総務部

税務課

【税務課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-----------------------|--------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 総務費 | 賦課徴収経費 軽自動車税賦課事務事業 | 7,690 | <p>軽自動車税の円滑な課税を図るとともに、「ひこにゃん誕生 20 周年」を記念した特別ナンバープレートを製作する。 製作費はクラウドファンディングを活用することで、市民参加と全国的な話題性を創出し、20 周年を盛り上げる機運醸成と、車両の適正な登録や地方税制への理解を深める啓発活動を多角的に展開する。</p> <p>◎ひこにゃん新ナンバープレート導入事業 957 千円 ・その他(軽自動車税賦課事務経費) 6,733 千円</p> |
| | 賦課徴収経費 固定資産税賦課事務事業 | 15,281 | <p>固定資産税等の円滑な課税と評価の適正化を図る。 償却資産の実地調査では、大規模資産等の高度な評価判断に対応するため、外部の専門的知見を有する事業者による支援業務を委託し、調査手法の確立、事務の標準化および研修等による職員の専門知識向上を図る。</p> <p>◎償却資産評価支援業務委託料 2,068 千円 ・その他(固定資産税賦課事務経費) 13,213 千円</p> |

人事部

人事課

【人事課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 | | |
|------|------------------------|---------|--|---|--|
| | 事務事業名 | | | | |
| 総務費 | 人事管理経費 職員人事管理(任用)業務 | 229,232 | <p>会計年度任用職員の職員共済組合費および社会保険料(共済費)の事業主負担を行うほか、退職手当の支払を行う。 また、育児休業や長期病気休暇による職員の欠員を会計年度任用職員で補充する。 ほか、必要な人材を確保するため採用試験を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員経費 欠員補充分給与 69,055 千円 退職手当 13,828 千円 共済組合費・社会保険料 144,702 千円 ・正規職員採用試験問題作成委託料 1,289 千円 ・その他経費 358 千円 | | |
| | 人事管理経費 職員給与等支給業務 | | 13,274 | <p>給与の支給計算や給与システムの改修、共済組合との手続き等により、職員への給与等の支払を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラム修正等委託料 500 千円 (給与制度改革等に伴う人事給与システム改修費用) ・年末調整システム利用料 377 千円 ・その他経費 12,397 千円 | |
| | 人事管理経費 職員健康管理事業 | | | 11,547 | <p>職員の健康管理のため、労働安全衛生法に定める健康診断を実施するほか、職員の心身の疾病や事故等を未然に防止するための予防対策等を講じる。また、職員自身のストレスへの気付き、その対処の支援および職場環境の改善を通じてメンタルヘルス不調となることを未然に防止するため、ストレスチェックを引き続き実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康診断等委託料 9,821 千円 ・ストレスチェック関連経費 277 千円 ・その他経費 1,449 千円 |
| | 人事管理経費 職員研修事業 | | | | 4,438 |

人事部

働き方・業務改革推進課

【働き方・業務改革推進課】

令和8年度（2026年度）主要事業

◎印：新規 ○印：拡充

（単位：千円）

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|--------------|-----|---|
| | 事務事業名 | | |
| 総務費 | 働き方・業務改革推進経費 | 19 | 「働き方・業務改革推進本部」を中心に、働き方・業務改革を推進し、職場環境の改善や、業務見直し等を実施する。 ・消耗品費 16千円 ・その他経費 3千円 |
| | 働き方・業務改革推進経費 | | |

選挙管理委員会事務局

【選挙管理委員会事務局】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-----------------------------------|--------|-------------------------------|
| | 事務事業名 | | |
| 総務費 | 選挙執行経費 ◎知事選挙執行費 | 37,924 | 令和8年7月19日任期満了に伴う滋賀県知事選挙を執行する。 |
| | 選挙執行経費 ◎県議会議員選挙執行費 | | |
| | 選挙執行経費(補欠選挙) ◎県議会議員選挙執行費(補欠選挙) | 35,781 | 議員辞職に伴う滋賀県議会議員補欠選挙を執行する。 |
| | 選挙執行経費 ◎市議会議員選挙執行費 | | |

市民環境部

生活環境課

【生活環境課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|---------------------------|---------------------------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 総務費 | 市民生活推進費 消費生活推進事業 | 3,928 | 悪質商法や架空請求等、市民の消費生活に関する相談や苦情に対応するとともに、被害の未然防止に向けた啓発等を行う。 ・会計年度任用職員(1名) 3,864千円 ・その他経費 64千円 |
| | 環境保全対策経費 環境保全対策事業 | | 1,573 |
| | 環境保全対策経費 環境基本計画推進事業 | 279 | |
| | 湖東定住自立圏環境事業 環境保全活動推進事業 | | 140 |
| | 衛生費 | 廃棄物減量推進事業 ごみ減量・資源化推進事業 | |
| | 廃棄物減量推進事業 リサイクル推進事業 | 4,622 | 新聞紙や雑誌等資源の地域における集団回収をはじめとしたリサイクル活動を推進し、循環型社会の構築を図る。 |

【生活環境課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-----------------------------------|---------|---|
| | 事務事業名 | | |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・奨励金(1kg あたり 2 円) 1,636 千円 ・業者協力金 2,831 千円 ・その他経費 155 千円 |
| | 一般財団法人彦根市事業公社 運営等交付金事業 | 247,667 | <p>一般財団法人彦根市事業公社に対し、し尿収集、ごみ収集等業務および法人運営に要する経費を支出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付金 247,667 千円 |
| | 一般財団法人彦根市事業公社 運営等交付金事業 | | |
| | 彦根愛知犬上広域行政組合 運営費負担金 | 100,245 | <p>東近江市で稼働する彦根愛知犬上地域 1 市 4 町の不燃ごみ中継施設の管理運営に係る事務経費を負担する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営負担金 100,245 千円 |
| | 彦根愛知犬上広域行政組合 運営費負担事業 (中継施設) | | |
| | ごみ処理施設新設事業 | 35,001 | <p>彦根愛知犬上広域行政組合が進める新ごみ処理施設建設に係る事務経費を負担する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営負担金 35,001 千円 |
| | 彦根愛知犬上広域行政組合 運営費負担事業 (新焼却場) | | |
| | 浄化槽対策事業 | 3,759 | <p>生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、下水道が 7 年以上整備されない区域における合併処理浄化槽の設置を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合併処理浄化槽設置補助金 <ul style="list-style-type: none"> 5 人槽 330 千円 × 6 基 = 1,980 千円 7 人槽 411 千円 × 2 基 = 822 千円 ・既設単独浄化槽撤去補助金 <ul style="list-style-type: none"> 90 千円 × 1 基 = 90 千円 ・その他経費 867 千円 |
| | 浄化槽対策事業 | | |

市民環境部

ライフサービス課

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|----------|--------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 総務費 | 番号制度対応事業 | 52,113 | <p>マイナンバーカードの交付やマイナンバーカードのICチップに搭載された電子証明書の発行等の事務を行う。</p> <p>なお、個人番号通知書の作成、マイナンバーカードの申請受付や作成、コールセンターの運営等は地方公共団体情報システム機構(J-LIS)が行う。</p> <p>来庁者の増加に対応するため、申請書自動作成システムを導入するとともに、福祉センター1階に(仮称)マイナンバーカードセンターを設置し、体制強化を図る。</p> <p>また、窓口開庁時間内に来庁できない方のため、原則、毎月第二日曜日に、本庁舎での休日窓口を開設し、マイナンバーカードの交付等を行う。</p> <p>○会計年度任用職員 41,938 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付通知書等郵送料 4,429 千円 ・交付予約・管理システムサービス利用料 2,231 千円 ・カード裏面印刷カードプリンタ関連経費 1,035 千円 <p>○申請書自動作成システム使用料 535 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他経費 1,945 千円 |
| | 番号制度対応事業 | | |
| 総務費 | 総合窓口関連事業 | 27,668 | <p>本庁舎正面玄関横に総合案内および1階ロビーに窓口コンシェルジュを配置し、来庁者を適切な窓口へ案内する。</p> <p>加えて、各窓口での対応が円滑に進められるよう、内容の聴き取りやマルチコピー機の利用案内を含めた申請に係るサポート等を行い、市民サービスの向上および職員の負担軽減を図る。</p> <p>○総合窓口支援委託料 23,672 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広告付き番号案内システム使用料 3,154 千円 ・マルチコピー機保守委託料 198 千円 ・その他経費 644 千円 |
| | 総合窓口関連事業 | | |

市民環境部

保険年金課

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-----------------|---------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 民生費 | 福祉医療一般経費 | 876,010 | 福祉的配慮が必要な市民の医療費の保険診療分自己負担分(一部負担金等を除く)を助成し、保健の向上と福祉の増進を図る。 ・扶助費 842,136千円 <ul style="list-style-type: none"> 乳幼児 162,556千円 重度障害者(児) 189,877千円 精神障害者(児) 14,613千円 老人(65~74歳の低所得者等) 5,858千円 母子家庭 65,462千円 父子家庭 3,410千円 ひとり暮らし寡婦 3,810千円 ひとり暮らし高齢寡婦 1,182千円 重度障害老人 117,402千円 精神障害老人 1,512千円 母子老人 190千円 小中学生の入院・通院医療費 203,104千円 小中学生の入院医療費(過年度分) 959千円 母子父子家庭の自己負担分 6,376千円 重度障害者(児)の自己負担分 529千円 高校生世代 65,296千円 ・手数料 26,666千円 (審査支払手数料等) ・その他経費 7,208千円 (更新申請書送付、受給券送付等) |
| | 福祉医療費助成事業 | | |
| | 国民健康保険事業特別会計繰出金 | 688,109 | 国民健康保険事業特別会計に対し、保険基盤安定、財政安定化支援等の繰出しを行う。 ・保険基盤安定制度繰出金 保険料軽減分 352,090千円 <ul style="list-style-type: none"> 医療分 228,897千円 後期支援分 85,349千円 介護分 28,645千円 ◎子ども分 9,199千円 保険者支援分 206,601千円 <ul style="list-style-type: none"> 医療分 134,531千円 後期支援分 50,898千円 介護分 15,893千円 ◎子ども分 5,279千円 ・未就学児に係る均等割保険料軽減制度繰出金 |
| | 国民健康保険事業特別会計繰出金 | | |

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 事務事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-----------------------|-----------|---|
| | | | <p style="text-align: right;">4,873千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 〔医療分 3,427千円〕 〔後期支援分 1,276千円〕 〔◎子ども分 170千円〕 ・職員給与費等繰出金 57,847千円 ・産前産後保険料免除制度繰出金 1,126千円 〔医療分 792千円〕 〔後期支援分 300千円〕 〔介護分 34千円〕 ・財政安定化支援事業繰出金 32,268千円 ・その他一般会計繰出金(福祉医療波及分) 33,304千円 |
| | 児童手当支給事業 | 2,309,270 | <p>次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する観点から、高校生年代までの子どもを養育している者に対して、児童手当を支給する。</p> <p>支給月 2月ごとに支給</p> <p>支給額 子ども一人あたり</p> <p style="margin-left: 20px;">3歳未満</p> <p style="margin-left: 40px;">第1子、第2子 15,000円/月</p> <p style="margin-left: 40px;">第3子以降 30,000円/月</p> <p style="margin-left: 20px;">3歳以上高校生年代まで</p> <p style="margin-left: 40px;">第1子、第2子 10,000円/月</p> <p style="margin-left: 40px;">第3子以降 30,000円/月</p> <p>支給対象児童見込数 15,121人</p> |
| | 児童手当支給事業 (扶助費) | | |
| 衛生費 | 後期高齢者医療費 後期高齢者医療事業 | 1,254,483 | <p>後期高齢者医療の運営主体である広域連合に対して共通経費等の負担金を支払う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域連合負担金 <ul style="list-style-type: none"> (共通経費 広域連合一般会計分) 8,991千円 (共通経費 広域連合特別会計分) 48,047千円 (医療費定率負担分) 1,135,004千円 (審査支払手数料分) 33,780千円 (事務代行委託料分) 21,252千円 (健康診査分) 6,810千円 (追加端末分) 599千円 |

【保険年金課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|----------------------|---------|---|
| | 事務事業名 | | |
| | 後期高齢者医療事業特別 会計繰出金 | 327,144 | 後期高齢者医療事業特別会計へ保険基盤安定等の繰出し を行う。 ・広域連合負担金分(基盤安定繰入分) 306,187千円 ・事務費分 20,957千円 |
| | 後期高齢者医療事業特別 会計繰出金 | | |
| | 健康診査等事業 | 50,137 | 後期高齢者の健康保持のため、滋賀県後期高齢者医療広 域連合からの委託を受け健康診査を実施する。 集団健診については、インターネットおよびコールセン ターを活用し、完全予約制により実施する。 |
| | 健康診査等事業 | | |

市民環境部

清掃センター

【清掃センター】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|-----------|-------------------|---|---|
| | 事務事業名 | | |
| 衛生費 | 環境整備事業 | 12,090 | 地域衛生の向上を図るため、自治会が実施する下排水路の清掃後の揚げ土、草の回収や、市道上等で死亡した動物の回収・処分等を行う。 ・公共排水路清掃揚土等運搬委託料 6,765 千円 ・動物死体回収委託料 2,388 千円 ・動物死体処理委託料 871 千円 ・その他経費 2,066 千円 |
| | 地域清掃活動および衛生事業 | | |
| | 塵芥収集経費 | 147,504 | ごみの収集・運搬に係る経費の計上。ごみ集積所の設置補助、乾電池や蛍光灯のリサイクル処分、資源物の回収を委託する。また、ごみ分別ガイドブックを刷新し全戸配布することで、最新のごみの出し方や注意点の周知を行う。 ・ごみ集積所設置事業補助金 (新設) 補助率 1/2 14 基 560 千円 (統合) 補助率 1/2 1 基 70 千円 ◎ごみ分別ガイドブック作成費用 3,960 千円 ・使用済乾電池処分委託料 2,270 千円 ・使用済み蛍光灯等処分委託料 710 千円 ・資源収集運搬業務委託料 110,297 千円 ・その他経費 29,637 千円 |
| | ごみ収集事業 | | |
| ごみ対策経費 | 318 | 不法投棄の早期発見・回収を行い、不法投棄されない環境を作る。 ・処理困難物処分委託料 121 千円 ・その他経費 197 千円 | |
| ごみの散乱防止事業 | | | |
| | ごみ処理施設経費 | 18,211 | 資源ごみ(びん・缶金属)を選別することにより、再資源化を進める。また老朽化が進んだ作業員休憩室を更新し、職場環境の改善を図る。 ・資源化装置定期整備工事 3,937 千円 ◎資源作業員休憩室建替工事 13,398 千円 ・その他経費 876 千円 |
| | 資源ごみ選別・減容事業 | | |
| | プラスチック製容器包装分別処理経費 | 69,330 | 分別収集している容器包装プラスチックの選別、圧縮、梱包業務を委託し、リサイクルを推進する。 ・指定法人引渡し手数料 840 トン×1%×78,100 円/トン ≒ 657 千円 ・容器包装プラスチック資源化委託料 68,640 千円 |
| | プラスチック製容器包装分別処理事業 | | |

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|------------------------------|---------|--|
| | 事務事業名 | | |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・その他経費 33 千円 |
| | ごみ焼却場一般経費 ごみ焼却場一般管理事業 | 806,360 | 市民生活から排出される「燃やすごみ」を適正に処理するため運転管理を委託するとともに、焼却施設の点検整備および設備更新を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ焼却場運転管理業務委託料 265,086 千円 ・ごみ焼却場定期整備工事 342,113 千円 ・焼却灰処分手数料 47,619 千円 ・その他経費 151,542 千円 |
| | 衛生処理場管理経費 衛生処理場一般管理事業 | 213,965 | 生し尿、浄化槽汚泥を衛生的に適正処理するため、運転管理を委託するとともに、各設備機器類の整備・点検を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・衛生処理場維持管理業務委託料 100,650 千円 ・衛生処理場定期整備工事 50,113 千円 ・場内設備保守点検等委託料 757 千円 ・その他経費 62,445 千円 |
| | 粗大ごみ処理場管理経費 粗大ごみ処理場一般管理事業 | 50,967 | 粗大ごみを適正に処理するため、粗大ごみ処理施設の各設備機器類の整備を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみ処理場定期整備工事 41,516 千円 ・使用済電子機器等処分委託料 4,136 千円 ・その他経費 5,315 千円 |

福祉保健部

社会福祉課

【社会福祉課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|----------------------------|--------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 民生費 | 一般福祉事業経費 地域福祉ふれあい事業 | 7,944 | <p>社会福祉法人 彦根市社会福祉協議会において、学区(地区)社協や自治会等と連携し、地域福祉のネットワークづくりを推進する事業に対し助成する。</p> <p>また、平和祈念式典の開催については委託を行う。災害時避難行動要支援者制度への登録を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成事業 1,881 千円 (全て社会福祉法人 彦根市社会福祉協議会) 地域福祉活動推進事業 ボランティア団体・福祉団体への活動助成事業 見守り合い活動推進事業 など ・委託事業(実行委員会) 290 千円 平和祈念式典開催委託 ・災害時避難行動要支援者制度 1,616 千円 〔 機器保守委託料 1,012 千円 〕 〔 事務経費 604 千円 〕 ・第4次地域福祉計画等策定事務経費 4,071 千円 ・その他経費 86 千円 |
| | 民生委員経費 民生委員設置事業 | 27,779 | <p>民生委員法および児童福祉法に規定される民生委員・児童委員の活動および民生委員・児童委員で構成される協議会連合会等の活動を支援することで、委員の資質の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員児童委員活動費交付金 14,810 千円 民生委員・児童委員 246 人 ・単位民生委員児童委員協議会補助金(法定協議会) 7,528 千円 民生委員児童委員協議会(17 単位民児協) ・市民生委員児童委員協議会連合会補助金 5,346 千円 ・その他経費 95 千円 |
| | 福祉関係団体補助金 社会福祉協議会運営事業 | 41,010 | <p>社会福祉法に基づく地域福祉の推進を図ることを目的とする中核的な団体である社会福祉法人 彦根市社会福祉協議会の組織基盤の安定を図るために必要な職員の人件費を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会事業等補助金 41,010 千円 |
| | 生活困窮者自立支援事業 生活困窮者自立支援事業 | 55,176 | <p>生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護の受給に至る前の段階である第2のセーフティネットとして、生活困窮者の自立の促進を図る。</p> <p>また、複合化・複雑化した支援ニーズに対応する包括的</p> |

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 事務事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|---------------------------|--------|---|
| | | | <p>な支援体制の整備および地域住民が主体的に地域課題を把握し解決を試みる地域づくりを推進することを目的として「重層的支援体制整備事業」を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立相談支援事業(重層的支援体制整備事業該当分を除く。) 28,301 千円 <ul style="list-style-type: none"> 〔住居確保給付金事業 210 千円〕 〔居住支援事業 739 千円〕 〔就労準備支援事業 2,237 千円〕 〔支援員 0.5 人を含む。〕 〔※0.5 人は被保護者就労支援事業と 1/2〕 〔家計改善支援事業 4,153 千円〕 〔支援員 1 人を含む。〕 〔子どもの学習・生活支援事業 20,962 千円〕 〔支援員 5 人を含む。〕 ・重層的支援体制整備事業 26,875 千円 <ul style="list-style-type: none"> 〔自立相談支援事業 10,479 千円〕 〔相談支援員 2 人、就労支援員 0.5 人を含む。〕 〔※0.5 人は被保護者就労支援事業と 1/2〕 〔重層的支援体制整備事業業務委託 16,396 千円〕 〔社会福祉法人 彦根市社会福祉協議会に委託〕 |
| | 生活保護一般事務経費 生活保護適正化推進事業 | 25,235 | <p>生活保護制度の適正実施のための事業経費をはじめ、被保護世帯の生活困窮に陥った要因に沿った支援を包括的に行うために支援員を配置し、自立の助長を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援員等の配置 8,241 千円 面接相談員(1 人) 初期相談に対応し、生活困窮に陥った要因を把握し、助言や関係機関等へのつなぎ等の支援を行うとともに、生活保護申請を受け付ける。 制度活用支援員(1 人) 他法他施策による制度の活用を推進し、制度活用の手続き等の支援を行う。 ・生活保護システム改修委託料 880 千円 ◎最高裁判決への対応を踏まえた保護費等の追加給付に係る支給事務経費 7,700 千円 ・その他経費 8,414 千円 |
| | 生活保護一般事務経費 被保護者就労支援事業 | 6,309 | <p>被保護世帯の就労支援を図るために支援員を配置し自立の助長を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援員の配置 5,157 千円 |

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 事務事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|------------------------|-----------|--|
| | | | 被保護者就労支援員(0.5人 ※0.5人は生活困窮者自立支援事業と1/2) 職業安定所と連携した就労支援を行う。 外国人就労支援員(1人) 外国籍の者が就労支援等を円滑に受けられるよう通訳業務を行う。 被保護者就労準備支援員(0.5人 ※0.5人は生活困窮者自立支援事業と1/2) ・農業体験支援協力金 30千円 ・就労体験企業協力金 720千円 ・その他経費 402千円 |
| | 生活扶助支給事業 生活保護費等給付事業 | 1,467,150 | 生活保護法に基づき、被保護世帯の生活に要する各種の扶助を行い、必要最低限の生活を保障するとともに、自立の助長を図る。 ・生活扶助費 296,100千円 ・住宅扶助費 209,600千円 ・教育扶助費 11,300千円 ・出産扶助費 500千円 ・生業扶助費 3,400千円 ・葬祭扶助費 4,200千円 ・医療扶助費 738,200千円 ・施設事務費 94,600千円 ・介護扶助費 43,700千円 被保護者の就労による自立を促進するため、安定した職業に就いたこと等により保護を必要としなくなった者に対し就労自立給付金を支給する。 ・就労自立給付金 750千円 単身世帯 6世帯 【基準額】上限額 100千円/世帯 複数世帯 1世帯 【基準額】上限額 150千円/世帯 被保護世帯の子どもの自立を助長するため、高校等を卒業し大学・専門学校等に進学する場合および就職する場合に係る新生活の立ち上げ費用として進学・就職準備給付金を支給する。 ・進学・就職準備給付金 800千円 出身世帯と別世帯で進学 1人 【基準額】300千円/人 |

【社会福祉課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予 算 額 | 事 業 内 容 |
|------|--------|-------|--|
| | 事務事業名 | | |
| | | | <p>出身世帯と同一世帯で進学 1人 【基準額】 100 千円/人 出身世帯と別世帯で就職 1人 【基準額】 300 千円/人 出身世帯と同一世帯で就職 1人 【基準額】 100 千円/人 ※進学者は世帯分離され、以後の生活保護費は支給されない。</p> <p>生活保護法において平成 25 年から実施した生活扶助基準改定に関する最高裁判決(令和 7 年 6 月 27 日)への対応として、平成 25 年 8 月以降の期間において保護を受給していた世帯に対して、対象となる基準生活費および加算分を追加支給する。</p> <p>◎1,000 世帯×64 千円 64,000 千円</p> |

福祉保健部

高齢福祉推進課

【高齢福祉推進課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|----------------------------------|--------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 民生費 | 老人保護措置事業 老人保護措置事業 | 60,782 | 要援護高齢者の老人福祉施設(養護老人ホーム等)への入所措置事業。 高齢者虐待等で緊急保護を要する場合に、養護老人ホームに短期入所を委託する。 <ul style="list-style-type: none"> ・養護老人ホーム 3施設 22人 49,700千円 ・盲養護老人ホーム 2施設 2人 5,900千円 ・特別養護老人ホーム(4人分) 4,900千円 ・高齢者緊急保護委託料 252千円 ・その他経費 30千円 |
| | 老人クラブ活動助成事業 老人クラブ活動助成事業 | | 1,960 |
| | 老人福祉月間事業 老人福祉月間事業 | 356 | |
| | シルバー人材センター運営事業 シルバー人材センター運営事業 | | 15,969 |
| | 老人福祉センター運営事業 彦根市老人福祉センター運営事業 | 35,204 | |

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-------------------|--------|---|
| | 事務事業名 | | |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・その他経費 76 千円 |
| | 彦根市デイサービスセンター運営事業 | 1,572 | <p>彦根市立のデイサービスセンター(4 か所)およびグループホームの修繕、施設の民間譲渡に係る土地建物の鑑定および建物登記のための経費。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・床等修繕 900 千円 ◎不動産鑑定料および登記手数料 672 千円 |
| | 彦根市デイサービスセンター運営事業 | | |
| | 緊急通報システム運営事業 | 2,589 | <p>在宅の一人暮らし高齢者等の急病や事故等の緊急事態に対応するとともに、日常生活の不安解消と安全確保のため、緊急通報受信センター方式によりシステムの設置・運営業務を委託する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急通報システム業務委託料 2,548 千円 (大阪ガスセキュリティサービス株式会社に委託) ・その他経費 41 千円 |
| | 緊急通報システム運営事業 | | |
| | 権利擁護サポートセンター運営事業 | 24,800 | <p>認知症高齢者や障害のある人が地域で安心して暮らせるよう、成年後見制度や虐待対応をはじめとした権利擁護全般の各種相談や利用支援、制度の周知、関係機関への助言等を行う「彦愛犬権利擁護サポートセンター」を湖東圏域1市4町で設置し、運営業務を委託する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護サポートセンター運営委託料 24,800 千円 (社会福祉法人 彦根市社会福祉協議会に委託) |
| | 権利擁護サポートセンター運営事業 | | |
| | 地域福祉人材確保・育成事業 | 900 | <p>地域に必要な福祉人材を確保・育成するため、湖東圏域1市4町で合同説明会や就職者の定着率を高めるための研修会等を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護に関する入門的研修 400 千円 ・湖東圏域介護人材確保・育成事業負担金 500 千円 <p>※湖東圏域地域福祉人材確保連携会議の事務局を1市4町で持ち回るよう運用を変えたため、負担金に変更。</p> |
| | 地域福祉人材確保・育成事業 | | |
| | 一般介護予防事業 | 2,347 | <p>高齢者の介護予防や生きがい対策の拠点である宅老所(やすらぎふれあいの館)を運営する地域福祉団体、ボランティア団体等の活動を支援するため補助金を交付する。</p> <p>なお、複合化・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な相談支援体制の整備および地域住民が主体的に地域課題を把握し解決を試みる地域づくりを推進することを目的として、「重層的支援体制整備事業」の枠組みで実施する。</p> |
| | 宅老所運営事業 | | |

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予 算 書 事 業 名 事 務 事 業 名 | 予 算 額 | 事 業 内 容 |
|------|----------------------------------|---------|--|
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・宅老所運営費補助金(9 か所) 2,340 千円 (運営費 補助率 2/3) (賃借料 補助率 1/3) ・その他経費 7 千円 |
| | 一般介護予防事業 地域介護予防活動支援事業 | 497 | <p>「コツコツ続ける金亀(根気)体操」を実施する自主グループを増やすため、地域包括支援センターに同体操の出前講座を委託し、市民が身近な場所で介護予防の取組を継続できるように支援する。</p> <p>なお、複合化・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な相談支援体制の整備および地域住民が主体的に地域課題を把握し解決を試みる地域づくりを推進することを目的として、「重層的支援体制整備事業」の枠組みで実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座等委託料(地域包括支援センター6 か所に委託) 418 千円 ・その他経費 79 千円 |
| | 地域包括支援センター運営事業 地域包括支援センター運営事業 | 150,526 | <p>地域包括ケアシステムの構築を推進するため、その中核機関として、日常生活圏域に設置した地域包括支援センターを委託により運営する。</p> <p>また、2 つの地域包括支援センターでこれまで使用されていた独自端末に代わり、市が新たに用意する「地域包括ケア支援システム」端末を導入する。</p> <p>なお、複合化・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な相談支援体制の整備および地域住民が主体的に地域課題を把握し解決を試みる地域づくりを推進することを目的として、「重層的支援体制整備事業」の枠組みで実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター運営委託料 147,161 千円 (5 法人への運営委託に係る経費) ◎地域包括支援センター用端末システム設定委託料 608 千円 ○地域包括支援センター用端末リース代 2,446 千円 ・その他経費 311 千円 |
| | 生活支援体制整備事業 生活支援体制整備事業 | 29,580 | <p>生活支援・介護予防サービスの体制整備を図るため、第1層および第2層の生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)、協議体を設置する。</p> <p>なお、複合化・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な相談支援体制の整備および地域住民が主体的に地域課題を把握し解決を試みる地域づくりを推進することを目的として、「重層的支援体制整備事業」の枠組みで実施する。</p> |

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 事務事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|------------------------------------|--------|--|
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援体制整備事業委託料 29,578千円 (社会福祉法人 彦根市社会福祉協議会に委託) ・第1層生活支援コーディネーターの配置(2人※) ・第2層生活支援コーディネーターの配置(6人) ※第2層生活支援コーディネーターとの兼務 ・第1層および第2層協議体の開催 ・その他経費 2千円 |
| 衛生費 | 保健事業と介護予防の一体化事業 保健事業と介護予防の一体化事業 | 16,556 | 高齢者の保健事業と介護保険の介護予防事業(地域支援事業)が一体となって実施する健康増進、重症化予防および介護予防の取組として、75歳以上の後期高齢者に対して通いの場への積極的な関与等(ポピュレーションアプローチ)と個別支援(ハイリスクアプローチ)の双方の取組を、関係機関と連携しながら実施する。令和8年度からは理学療法士を新たに雇用し、転倒予防・筋力アップの取組を強化していく。 ◎理学療法士の人件費 3,691千円 ・保健師・管理栄養士・歯科衛生士の人件費 11,804千円 ・その他経費 1,061千円 |

福祉保健部

障害福祉課
障害者福祉センター

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|--|--------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 民生費 | 在宅重度障害者支援事業 重症心身障害者通園施設運営費補助事業 【湖東定住自立圏事業】 | 11,774 | 在宅重症心身障害者等に対して生活介護サービスを実施する社会福祉法人に対し、重症心身障害者をはじめ、特に手厚い医療的ケアの必要な利用者に対応できる職員体制の整備に必要な経費の一部を助成し、事業運営の安定化と重度障害者の福祉の向上を図る。(1市4町の共同補助) ・せいふう(社会福祉法人 青い鳥会) ・ふぁみりい(社会福祉法人 道) 【補助対象経費】 ・支援員特別配置のための雇用経費 11,774千円 |
| | 在宅重度障害者支援事業 在宅重度障害者等支援事業 | 10,228 | 重症心身障害児者、強度行動障害者および要医療の障害児者の在宅生活を支援するために、要件を満たす指定生活介護事業所等へ報酬加算(補助)をする。 (1) 県補助事業分 7,133千円 ・重度障害者等包括補助事業補助金 (重症心身障害者対応人員配置加算、重症心身障害者入浴サービス加算、重症心身障害児者送迎加算 他) (2) 1市4町共通事業分 3,095千円 ・在宅重度障害者等支援事業補助金 (強度行動障害者通所特別支援事業 他) |
| | 在宅重度障害者支援事業 医療的ケア児通学保護者支援事業 | 1,764 | 特別支援学校に在籍する、通学途中に医療的ケアが必要な児童生徒の送迎に係る保護者の負担を少しでも軽減し、同児童生徒の通学のしやすさの向上を図る。(県から市町への委託事業) ・運送事業委託料 717千円 ・看護師派遣事業委託料 1,047千円 |
| | 地域福祉推進事業 地域福祉活動推進事業 | 716 | 障害者福祉推進員、身体障害者相談員および知的障害者相談員を設置し、障害児者からの相談に応じ関係団体と連携を図り、市民の障害への理解を促進する。 ・障害理解を深めるための講演会の開催 144千円 【湖東定住自立圏事業】 ・障害者福祉推進員等の設置 424千円 ・はじめての手話講座の開催 148千円 |

【障害福祉課】
 【障害者福祉センター】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 事務事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|--|-----------|---|
| | 地域福祉推進事業 障害者24時間対応型在宅福祉サービス事業 【湖東定住自立圏事業】 | 1,590 | 在宅の障害児者の介護について、介護を行う家族の不在時等の緊急時で、かつ、障害福祉サービスによる対応が困難な場合のためのセーフティネット機能を整備する。(1市4町の共同委託) ・24時間対応型利用制度支援事業委託料 1,535千円 ステップアップ21(社会福祉法人 とよさと) 彦根学園・せいふう(社会福祉法人 青い鳥会) 森のお家(社会福祉法人 道) ・重度障害児者訪問看護師派遣事業委託料 55千円 訪問看護ステーションふれんず(社会福祉法人 道) |
| | 地域福祉推進事業 働き暮らし応援センター事業 【湖東定住自立圏事業】 | 2,763 | 一般就労が困難な障害者の就労や職場定着に向けた支援、これらに伴う日常生活上の支援および職場開拓などの事業を行う「働き・暮らし応援センター」に対し補助を行う。(1市4町の共同補助) ・働き・暮らしコトー支援センター(社会福祉法人 ひかり福祉会)に補助 2,763千円 |
| | 地域福祉推進事業 自殺対策強化事業 | 702 | 地域における自殺対策を包括的に実施するため、自殺対策ネットワーク会議の設置や相談窓口の開設、自殺予防のための啓発等を行う。 ・対面相談支援 500千円 ・普及啓発 93千円 ・計画策定実態調査 42千円 ・自殺未遂者支援 56千円 ・ゲートキーパー養成 11千円 |
| | 障害福祉サービス給付事業 障害福祉サービス等給付事業 | 4,209,388 | 障害者総合支援法に基づく各種障害福祉サービスおよび児童福祉法に基づく障害児通所支援サービスを提供し、障害児者の日常生活等を支援する。 社会福祉法人びわこ学園等が運営する施設に入所する重症心身障害者への1対1職員配置などの処遇改善を図るため報酬加算を行う。 障害福祉サービス事業所の機能強化を図るため基準を超えて専従のスタッフを配置するなどの条件を備える就労継続支援A型事業所に対し報酬加算を行う。 ・障害福祉サービス等給付費 扶助費 3,214,700千円 ・障害児給付費(障害児通所支援サービス) 扶助費 969,000千円 |

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 事務事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-----------------------------------|--------|---|
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害者特別加算補助金(報酬加算) 対象事業所：びわこ学園医療福祉センター野洲等 9,408千円 ・障害者日中活動の場支援事業費補助金(報酬加算) 対象事業所：就労継続支援A型事業所 5,304千円 ・その他経費 10,976千円 |
| | 地域生活支援事業 相談支援事業 【湖東定住自立圏事業】 | 76,782 | <p>複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制の整備を図るため、重層的支援体制整備事業を実施する。(1市4町の共同委託)</p> <p>指定特定相談支援事業者(7法人)に事業を委託し、障害者やその家族等に関する様々な相談を包括的に受け止め、関係機関と連携し継続的に支援を行い、適切な機関・制度・サービスにつなげるなど総合的な相談支援を行う。</p> <p>また、地域における相談支援の中核的な役割を担う基幹相談支援センターの事業を社会福祉法人とよさとへ委託し、関係機関と連携し総合的、専門的な相談支援を行うとともに、地域の相談支援体制の強化のための取組を行う。</p> <p>(1) 基幹相談支援センターの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステップアップ21(社会福祉法人 とよさと) 機能強化・相談支援事業等 34,617千円 <p>(2) 相談支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まな(医療法人 遙山会) 9,370千円 ・てんしん(社会福祉法人 青い鳥会) 9,370千円 ・かいぜ寮(社会福祉法人 かすみ会) 4,685千円 ・ぼぼ相談室(認定特定非営利活動法人 NPOぼぼハウス) 9,370千円 ・あすなる(社会福祉法人 あすなる福祉会) 4,685千円 ・ちゃれんじ(社会福祉法人 道) 4,685千円 |
| | 地域生活支援事業 コミュニケーション支援事業 | 13,667 | <p>聴覚障害者の情報収集やコミュニケーションの支援のため、手話通訳者および要約筆記者の派遣等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳士(者)雇用経費(3人) 12,073千円 ・手話通訳者、要約筆記者派遣に係る経費(報償費、委託料他) 1,461千円 ・遠隔手話通訳に係る経費 133千円 (Zoomライセンス料、ポケットWi-Fi使用料) |
| | 地域生活支援事業 日常生活用具給付等事業 | 33,104 | <p>重度障害者等に対し、自立生活支援用具等の日常生活用具を給付・貸与することにより、日常生活の便宜を図り、その福祉の増進を図る。</p> |

【障害福祉課】
 【障害者福祉センター】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 事務事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|---|--------|--|
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・扶助費 32,962千円 ・その他経費 142千円 |
| | 地域生活支援事業 移動支援事業 | 20,463 | <p>屋外での移動が困難な障害児者の外出時の移動に係る支援を行うことにより、社会生活に必要な移動や外出を容易にし、地域での自立生活や社会参加の促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移動支援事業所への委託料 20,400千円 ・その他経費 63千円 |
| | 地域生活支援事業 地域活動支援センター事業 I型 【湖東定住自立圏事業】 | 24,000 | <p>複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制の整備を図るため重層的支援体制整備事業を実施する。(1市4町の共同委託)</p> <p>2法人に事業を委託し、障害者等に対し、通所による創作的活動や生産活動等の機会を提供するとともに、医療、福祉その他地域の社会基盤との連携強化を図るための専門職員を配置し、障害者の地域生活の促進と地域における支援体制の強化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステップアップ21(社会福祉法人 とよさと) 12,000千円 ・まな(医療法人 遙山会) 12,000千円 |
| | 地域生活支援事業 日中一時支援事業 | 66,817 | <p>障害児者の日中における活動の場を確保し、家族の就労支援と一時的な休息の確保を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日中一時支援事業所への委託料 66,800千円 ・その他経費 17千円 |
| | 地域生活支援事業 訪問入浴事業 | 15,440 | <p>自宅の浴槽では入浴が困難な身体障害者等の居宅を訪問し、浴槽を提供して入浴の介護サービスを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問入浴サービス提供事業所への委託料 15,440千円 |
| | 地域生活支援事業 雇用施策連携重度障害者等 就労支援特別事業 | 522 | <p>重度障害者等の就労の機会の確保および安定した就労を支援するために、企業が障害者の雇用の促進に関する法律に規定する障害者雇用納付金制度に基づく助成金を活用しても、なお障害者の雇用継続に支障が残る場合において、通勤や職場等における支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・扶助費(1人分) 522千円 |

【障害福祉課】
 【障害者福祉センター】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 事務事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|------------------------------------|--------|--|
| | 社会参加促進事業 自動車燃料・福祉タクシー 運賃助成事業 | 5,375 | <p>重度障害者等に対し自動車燃料費やタクシー運賃の一部を助成することにより、障害者の社会参加の促進を図る。</p> <p>【対象者】身体障害者手帳1、2級(障害区分制限有) 療育手帳A1、A2 精神障害者保健福祉手帳1、2級</p> <p>・自動車燃料費・タクシー運賃助成 5,027千円 ・その他経費 348千円</p> |
| | 社会参加促進事業 奉仕員養成研修事業 | 781 | <p>聴覚障害者の日常生活上のコミュニケーションの支援および聴覚障害者との交流活動を促進するため、手話奉仕員養成講座を開催する。</p> <p>・手話通訳等報償費 93千円 ・手話奉仕員養成事業委託料 688千円 (社会福祉法人 滋賀県聴覚障害者福祉協会へ委託)</p> |
| | 社会参加促進事業 障害者情報提供推進事業 | 2,219 | <p>普通文字から情報収集が困難な重度の視覚障害者に対し、点字や音声による情報を提供する。</p> <p>・点字版・音声版「広報ひこね」「議会だより」の発行委託料 2,149千円 (社会福祉法人 滋賀県視覚障害者福祉協会へ委託) ・点字新聞購読料の助成 70千円</p> |
| | 自立支援医療給付事業 更生医療給付事業 | 92,457 | <p>身体障害者手帳所持者を対象に、障害を軽減する手術等の治療によって、確実に治療効果が期待できる者に対して、その障害の軽減に必要な医療に係る自立支援医療費を支給する。</p> <p>・扶助費 91,900千円 ・その他経費 557千円</p> |
| | 自立支援医療給付事業 育成医療給付事業 | 1,016 | <p>身体の機能に障害があるか、または現存する疾病があつてそのまま放置すると将来一定の障害を残すと認められる児童に対して、その障害の軽減に必要な医療に係る自立支援医療費を支給する。</p> <p>・扶助費 1,000千円 ・その他経費 16千円</p> |

【障害福祉課】
 【障害者福祉センター】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 事務事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|------------------------------|--------|--|
| | 自立支援医療給付事業 療養介護(医療)給付事業 | 16,212 | <p>病院等の医療機関に長期間入院している障害者に対して療養介護サービスの一環として提供される医療行為について、療養介護医療として提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・扶助費 16,200 千円 ・その他経費 12 千円 |
| | 補装具給付等事業 補装具費支給事業 | 31,060 | <p>身体機能を補完・代替し、日常生活上の自立を図るため、身体障害児者に対し、補装具の購入費および修理費を支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・扶助費 31,000 千円 ・その他経費 60 千円 |
| | 特別障害者手当等支給事業 特別障害者手当等支給事業 | 88,398 | <p>在宅の重度障害児者に対し、その障害により生じる特別な負担の軽減を図るため、手当を支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別障害者手当(月額 29,590 円) 69,500 千円 ・障害児福祉手当(月額 16,100 円) 18,700 千円 ・その他経費 198 千円 |
| | 障害福祉推進事業 障害者援護事業 | 13,917 | <p>障害のある人に対する日常生活に係る各種相談事業の充実を図るとともに、障害福祉の推進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉士等雇用経費(2 人) 8,202 千円 ・緊急時等における措置費 5,319 千円 ・その他経費 396 千円 |
| | 障害福祉推進事業 彦根市障害者計画推進事業 | 854 | <p>ひこね障害者まちづくりプラン(障害者計画、障害福祉計画、障害児福祉計画)の進捗状況等の評価と、計画期間(令和 6 年度～令和 11 年度)の中間年に当たるため当該プランの中間見直しを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費 422 千円 ○その他経費 432 千円 |
| | 障害福祉推進事業 障害者虐待防止対策推進事業 | 5,266 | <p>障害者の権利利益を擁護するため、障害者虐待の早期発見や迅速な対応、その後の適切な支援等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉士等雇用経費(1 人) 3,891 千円 ・一時保護事業委託料 1,300 千円 <p>【湖東定住自立圏事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・扶助費 1 千円 |

【障害福祉課】
 【障害者福祉センター】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-------------|-------|---|
| | 事務事業名 | | |
| | | | ・その他経費 74千円 |
| | 障害者デイサービス事業 | 4,572 | 障害のある人が集い、創作や軽作業を通して生活訓練や互いに交流し憩える場づくりにつながるよう、障害特性に応じ自主的に取り組める障害者デイサービス講座を開催する。(会計年度任用職員人件費含む)。 |
| | 障害者デイサービス事業 | | |

福祉保健部

健康推進課

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|------------|---------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 衛生費 | 地域保健医療推進事業 | 36,860 | <p>二次救急医療、小児救急医療体制の確保のため、彦根市立病院、圏域の救急告示病院および長浜赤十字病院に診療業務の委託を行う。</p> <p>産科医療体制の確保を図るため、地域で産科医療を支える産科医等の確保のための取組を実施する長浜赤十字病院に対し、同産科医療圏域内の長浜市、米原市とともに支援を行う。市内産科医療機関に対し、分娩体制維持支援も行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二次病院診療業務委託料 16,425千円 ・小児救急医療業務委託料 13,961千円 ・在宅歯科診療業務委託料 205千円 ・地域保健推進活動事業補助金 1,826千円 ・救急医療情報システム負担金 257千円 ・産科医確保支援事業補助金 266千円 ・分娩体制維持支援事業費補助金 3,920千円 |
| | 地域保健医療推進事業 | | |
| | 予防接種事業 | 406,663 | <p>予防接種法に基づき、感染の恐れのある疾病の発生とまん延を防止するため、予防接種を実施する(医療機関委託による個別接種)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5種混合(ジフテリア、百日咳、ポリオ、破傷風、Hib) 2,872人 ・2種混合(ジフテリア、破傷風) 887人 ・麻しん風しん混合(1・2期) 1,382人 ・日本脳炎(1期初回、追加、2期) 3,018人 ・BCG(結核) 676人 ・Hib感染症 6人 ・小児の肺炎球菌感染症 2,872人 ○HPV感染症 840人 ・水痘 1,361人 ・B型肝炎 1,995人 ・ロタウイルス感染症 1,794人 ○高齢者インフルエンザ 16,786人 ○高齢者肺炎球菌感染症 514人 ・高齢者新型コロナウイルス感染症 3,923人 ・高齢者带状疱疹 2,639人 ◎RSウイルス感染症 645人 <p>妊娠初期における風しんの罹患による先天性風しん症候群を予防するために風しんワクチン、または麻しん・風しんワクチンの接種を受けた者に対し、その費用を助成する。</p> <p style="text-align: right;">33人</p> |
| | 予防接種事業 | | |

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 事務事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|---------------------|--------|--|
| | | | <p>造血幹細胞移植等の治療で、今まで受けた定期予防接種の免疫が低下または消失し、任意で再接種を受ける必要がある者に対し、再接種費用を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 造血幹細胞移植等によるワクチン再接種費用助成 1人 <p>新型コロナウイルスワクチン接種後の健康被害救済制度の申請を受け付けた者に係る給付金。</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスワクチン接種健康被害救済給付金 4例分 |
| | がん検診事業 がん検診事業 | 96,658 | <p>健康増進法および「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」に基づき、死亡原因の第1位である「がん」への対策として、がん検診受診率の向上を図り、がんの早期発見・早期治療に資するため、検診を実施する。また、自己負担額の見直しとして、検診当日70歳以上を無料としていたところを75歳以上に引き上げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 肺がん検診 4,000人 胃がん検診(集団検診) 1,970人 胃がん検診(医療機関:胃内視鏡検査) 200人 大腸がん検診 3,870人 子宮頸がん検診 2,930人 乳がん検診 2,225人 |
| | 健康づくり事業 健康診査事業 | 7,601 | <p>【健康診査】 健康増進法に基づき、生活習慣病の早期発見・重症化予防を目的に、特定健康診査の対象外となる19~39歳の者、生活保護受給者を対象に、健康診査を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和9年3月末年齢19~39歳 270人 生活保護受給者 39人 <p>【肝炎ウイルス検診】 肝炎による健康被害を回避するため、過去に肝炎ウイルス検診を受診していない40歳以上の者を対象に肝炎ウイルス検診を実施する。 400人</p> |
| | 健康づくり事業 歯科健康診査事業 | 2,971 | <p>健康増進法に基づき、むし歯や歯周病等疾病の早期発見とともに、セルフケア能力を高めることにより、口腔内の</p> |

【健康推進課】

令和8年度（2026年度）主要事業

◎印：新規 ○印：拡充

（単位：千円）

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|--------|-----|------------------------------------|
| | 事務事業名 | | |
| | | | 環境を改善することを目的に、歯科健康診査を実施する。 196人 |

こども家庭部

こども若者支援課

【こども若者支援課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 | |
|------|---------------------------------------|--------|---|--|
| | 事務事業名 | | | |
| 民生費 | ひきこもり支援事業 ◎ひきこもり支援事業 | 18,107 | ひきこもりに関する総合的な窓口を設置し、複雑化、複合化した課題を抱えた対象者への支援を行う。 また、子ども・若者総合相談窓口を設置し、相談活動やサロン活動等を通して、ひきこもりや子どもの貧困等社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・若者またはその家族に寄り添い支援をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員 13,642 千円 ひきこもり相談員 1 人 若者相談員 2 人 ・報償費 770 千円 臨床心理士 1 人 月 4 日程度 ・費用弁償 143 千円 ・ひきこもり対応訪問業務委託料 900 千円 ・若者サロン運営事業委託料 2,582 千円 ・その他経費 70 千円 | |
| | 児童福祉一般経費 児童扶養手当支給事業 | | 426,561 | ひとり親家庭等で 18 歳未満の児童等を養育している者に「児童扶養手当」を支給する。 <ul style="list-style-type: none"> ・扶助費(令和 8 年 4 月～) 426,000 千円 全部支給(月額) 48,050 円 一部支給(月額) 48,040 円～11,340 円 ・その他経費 561 千円 |
| | 児童福祉一般経費 こども家庭一般経費 | | | 1,166 |
| | 地域子育て支援事業 地域子育て支援事業 【湖東定住自立圏事業】 | | 36,184 | |

【こども若者支援課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|--------------------------------|--------|--|
| | 事務事業名 | | |
| | | | ・その他経費 239 千円 |
| | 児童虐待防止対策事業 児童虐待防止対策事業 | 307 | 児童虐待の未然防止や早期発見ならびに虐待を受けた児童の迅速かつ適切な保護を行うため、関係機関が連携しながら、市民への啓発や深刻化している児童虐待問題に対応する。 |
| | 困難を抱える女性支援事業 困難を抱える女性支援事業 | 4,401 | 困難な問題を抱える女性への支援に関する法律等に基づき、女性相談支援員を配置し、DV被害者等に対する窓口、電話相談を行い、女性の安全確保および自立支援を行う。 ・会計年度任用職員 女性相談支援員 1名 4,351 千円 ・弁護士報酬費 6 千円 ・その他経費 44 千円 |
| | 家庭支援事業 子育て世帯訪問支援事業 | 921 | 支援対象者の家庭に家事・育児支援員を派遣し、子どもの養育環境改善を図ることで、児童虐待の発生を防止する。 ・子育て世帯訪問支援事業委託料 921 千円 |
| | 家庭支援事業 子育て短期支援事業 | 666 | 保護者の疾病や仕事等の事由により一時的に養育が困難となった場合や経済的な理由により一時的に保護が必要となった場合等に、児童福祉施設や里親家庭において一定期間、養育・保護を行う。 ・保険料 129 千円 ・子育て短期支援事業委託料 537 千円 |
| | 家庭児童相談支援事業 家庭児童相談支援事業 | 24,736 | 児童福祉と母子保健に係る機能を一体的に有するこども家庭センターにおいて、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を実施する。 そのため、児童福祉および母子保健の双方に精通した職員を統括支援員として配置することに加え、家庭相談員を配置し、相談・訪問活動を通じた指導等を行う。 ・会計年度任用職員 家庭相談員配置 5名 24,637 千円 ・その他経費 99 千円 |
| | 児童福祉施設等入所利用事業 児童福祉施設等入所利用事業 | 17,047 | 児童福祉法上の規定により、助産施設および母子生活支援施設への入所措置を行う。 また、子育て短期支援事業の利用勧奨を行ったにもかかわらず |

【こども若者支援課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|--------------------------------|--------|---|
| | 事務事業名 | | |
| | | | <p>わらず利用をせず、かつ、明確な拒否がない家庭に対して利用措置を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法内扶助費 助産施設入所費 2,068千円 母子生活支援施設入所費 14,632千円 短期入所生活援助費 330千円 ・その他経費 17千円 |
| | ひとり親家庭援護事業 ひとり親家庭自立支援事業 | 9,402 | <p>就業自立を助長するための相談指導を行う母子・父子自立支援プログラム策定員が、母子および父子家庭の生活全般にわたる相談業務も併せて行う。</p> <p>また、ひとり親家庭等の生活の安定と自立促進を図るため、自立支援教育訓練補助金事業および高等職業訓練促進給付金等事業を行うとともに、関係機関と連携して就労支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員 4,191千円 母子・父子自立支援プログラム策定員 1名 (兼母子・父子自立支援員) ・自立支援教育訓練補助金 210千円 ・高等職業訓練補助金 4,808千円 ・高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金 150千円 ・その他経費 43千円 |
| | ひとり親家庭援護事業 ひとり親家庭等生活向上事業 | 1,300 | <p>ひとり親家庭の子どもを対象に、学習や食事等の支援をする「居場所」の提供を行い、子ども自身の「生きる力」に働きかけ、ひとり親家庭の生活向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こどもの生活・学習支援事業委託料 1,282千円 ・その他経費 18千円 |
| | ひとり親家庭援護事業 養育費支援事業 | 405 | <p>養育費の確保の促進を図るため、養育費に関する公正証書等作成に必要な経費について補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公正証書等作成費用補助金 22,000円×18件 396千円 ・その他経費 9千円 |
| | 子どもセンター管理運営事業 子どもセンター管理運営事業 | 41,300 | <p>子どもセンターについて、指定管理による管理運営(第4期目)を行う。</p> <p>また、子どもセンター内に設置している地域子育て支援拠点において、重層的支援体制整備事業として地域に関</p> |

【こども若者支援課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|------------|-------|--|
| | 事務事業名 | | |
| | | | <p>れた運営を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理料 41,000千円 (地域子育て支援拠点事業委託料を含む) ・その他経費 300千円 |
| | 青少年健全育成事業 | 5,104 | <p>彦根市青少年育成市民会議および各学区(地区)青少年育成協議会が中心となり、啓発活動、関係者の研修事業、青少年を取り巻く環境問題対策を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員 3,520千円 彦根市青少年育成市民会議事務局員 1名 ・青少年健全育成事業委託料 535千円 (「子ども110番の家」推進事業・青少年環境問題対策事業・青少年健全育成対策事業) ・学区(地区)青少年育成協議会補助金 1,020千円 ・その他経費 29千円 |
| | 青少年健全育成事業 | | |
| | 子ども・若者支援事業 | 2,055 | <p>多職種・多機関連携のネットワークによる重層的支援体制を整備していく中で、社会生活を営む上で困難を抱える子ども・若者を応援するために、地域資源を活用した課題解決型の多様な居場所の確保を行うほか、人材育成から継続的な活動支援までトータルサポートする体制を構築する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重層的支援事業委託料 1,915千円 ・その他経費 140千円 |
| | 子ども・若者支援事業 | | |

こども家庭部

母子保健課

【母子保健課】

令和 8 年 度 (2026 年 度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-----------------------------------|--------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 衛生費 | 母子訪問事業 妊産婦・新生児・乳児家庭全戸訪問事業 | 7,439 | 母子保健法および児童福祉法に基づき、生後 4 か月までの乳児がいる家庭の全数に助産師または保健師が訪問し、母子の健康状態の確認や育児相談を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 2,538 千円 ・助産師または保健師 1 人 4,727 千円 ・その他経費 174 千円 |
| | 母子健康診査事業 妊産婦健康診査事業 | 85,214 | 母子保健法に基づき、妊産婦の健康管理の充実および受診に係る経済的負担の軽減を図るため、妊婦健康診査および産婦健康診査等の受診に対し、受診券の交付による補助を行う。 【健診内容】 ○基本健診(14 回) <ul style="list-style-type: none"> ・超音波検査(4 回) ・血液検査(3 回) ・多胎妊婦基本健診(5 回) ・新生児聴覚検査(1 回) ・産婦健康診査(2 回) ・その他 |
| | 母子健康診査事業 乳幼児健康診査事業 | 13,571 | 母子保健法に基づき、乳幼児の疾病を早期発見し、早期治療につなげるとともに、専門スタッフによる育児アドバイスを行い、個々の乳幼児に応じた発育・発達を促すため、乳幼児健康診査を実施する。 集団健診について、子育て支援アプリのオンライン予約を活用して予約制にすることで、子育て家庭の利便性を図る。 【実施方法および対象月齢】 <ul style="list-style-type: none"> ・個別健診(医療機関委託) 1 か月・4 か月 ・集団健診 10 か月・1 歳 6 か月・2 歳 6 か月・3 歳 6 か月 |
| | 妊娠出産包括支援事業 まち・ひと・しごと妊娠出産包括支援事業 | 7,177 | 妊娠期から出産・子育て期まで相談や情報提供等の必要な支援を行うとともに、関係機関との連絡調整、連携・協働の体制づくりを行う。 また、産後の不安や育児負担の軽減を図るため、産後の母子のケアや授乳指導等を行う産後ケア事業を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・助産師または保健師 1 人 4,933 千円 |

【母子保健課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-----------------------|--------|--|
| | 事務事業名 | | |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・産後ケア事業委託料 963 千円 <li style="padding-left: 20px;">ショートステイ 延19泊 <li style="padding-left: 20px;">デイケア 延10日 <li style="padding-left: 20px;">◎アウトリーチ 延9回 ・その他経費 1,281 千円 |
| | 妊娠出産包括支援事業 | 89,342 | <p>妊娠期から出産・子育て期まで一貫して身近で相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実と経済的支援を一体として実施する。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健師または助産師 1 人、一般事務 1 人 4,985 千円 ・妊婦のための支援給付金 82,500 千円 ・その他経費 1,857 千円 |
| | 伴走型相談支援及び妊婦のための支援給付事業 | | |

こども家庭部

幼児課

【幼児課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|---|---------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 民生費 | 民間保育所施設整備事業 ◎民間保育所施設整備事業 | 305,845 | <p>保育環境の向上を図るため、施設整備等を実施する事業者に対し助成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所施設整備補助金 認定こども園新設工事((仮称)城北こども園) 305,845 千円 |
| | 保育一般経費 保育一般経費 | 8,930 | <p>必要な事務的経費を計上し、適切な幼児教育・保育を実施する。 使用済おむつを各園内で処理するための経費を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A I 入所審査関連経費 2,672 千円 ・使用済おむつ園内処理事業費補助金 3,204 千円 1 人あたり 300 円/月×890 人(0~2 歳児) ・その他経費 3,054 千円 |
| | 保育一般経費 人材確保事業 | 47,181 | <p>保育士資格を持ちながら、保育現場に就労していない人や、これから保育士を目指そうとする人に対し、説明会や保育現場の体験会、有資格の求職者へ求人情報の提供を行い、将来の就労に繋げるとともに、民間保育所等に採用された常勤雇用の保育士等で奨学金返済中の人に返済支援としての補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奨学金返済支援補助金 1,170 千円 上限 120 千円/年 継続 6 人、新規 4 人 ・保育体制強化事業補助金 38,280 千円 保育支援者の設置(基準額 100 千円/月) 22 園 園外活動時見守り活動(基準額 45 千円/月) 22 園 ・保育士宿舍借り上げ支援事業補助金 5,832 千円 ・その他経費 1,899 千円 |
| | 保育所等原油価格・物価高騰等 対応給付金事業 ◎保育所等原油価格・物価 高騰等対応給付金事業 | 50,387 | <p>物価の高騰により、給食に提供に必要な食材料価格の高騰が続いていることから、保育所等に対して副食費に係る値上がり分を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所等原油価格・物価高騰等対応給付金 50,387 千円 副食費徴収免除児童分 1,391 円/月× 325 人 その他の児童 1,791 円/月×2,092 人 |
| | 特別保育推進事業 障害児保育事業 | 181,800 | <p>障害児保育を推進するため、障害児を受け入れている民間保育所による保育士や看護師の特別配置に対して補助を</p> |

【幼児課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|------------------------|--------|--|
| | 事務事業名 | | |
| | | | <p>行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害児保育実施保育所保育士等配置事業費補助金 保育士 2,400 千円×67 人＝ 160,800 千円 看護師 3,000 千円×7 人＝ 21,000 千円 |
| | 特別保育推進事業 低年齢児保育事業 | 25,971 | <p>低年齢児保育を推進するため、1、2 歳児を 13 人以上受け入れている民間保育所による保育士の特別配置等に対して補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低年齢児保育保育士等特別配置事業費補助金 保育所 21 園、こども園 2 園 |
| | 特別保育推進事業 時間延長保育事業 | 11,400 | <p>就労形態の多様化による長時間の保育ニーズに対応するため、延長保育事業を実施する民間保育所等に対して補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間延長保育事業費補助金 保育所 17 園、こども園 1 園、小規模保育事業所 1 園 |
| | 特別保育推進事業 一時預かり等事業 | 23,328 | <p>保育所利用をしていない家庭の突発的な事情等に伴う保育ニーズに対応するため、一時的な保育を実施する民間保育所等に対して補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一時預かり等事業費補助金 一般型 保育所 13 園、こども園 1 園、 事業所内保育事業所 1 園 幼稚園型 こども園 4 園 余裕活用型 小規模 1 園 |
| | 特別保育推進事業 家庭支援推進保育事業 | 27,000 | <p>家庭環境に対する配慮が必要とされる児童が一定数利用している民間保育所による保育士の特別配置に対して補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭支援推進保育事業費補助金 加配保育士 3,000 千円×9 人＝ 27,000 千円 |
| | 特別保育推進事業 病児保育事業 | 4,804 | <p>児童が保育中に微熱を出すなど「体調不良」となった場合において、看護師等を配置し、送迎までの時間を施設で安静に過ごせる環境を整備するための補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病児保育事業費補助金 こども園 1 園 |

【幼児課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|--|-----------|--|
| | 事務事業名 | | |
| | 特別保育推進事業 ◎医療的ケア児保育支援事業 | 5,290 | 日常生活を営むために医療を要する状態にある児童(医療的ケア児)が保育所等の利用を希望する場合に受け入れ体制を整備するための補助を行う。 ・医療的ケア児保育支援事業補助金 保育所1園 |
| | 湖東定住自立圏病児・病後児保育事業 湖東定住自立圏病児・病後児保育事業 | 16,521 | 保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、児童の健全な育成を図るため、病気またはその回復期にあつて集団保育が困難な児童を一時的に保育する。 ・病児・病後児保育委託料 16,440 千円 ・病児・病後児保育利用助成補助金 81 千円 |
| | 施設型給付費等支給事業 施設型給付費等支給事業 | 3,876,776 | 子ども・子育て支援新制度に基づき、幼稚園、保育所、認定こども園を対象とする施設型給付や、小規模保育事業等を対象とする地域型給付を行う。 また、民間保育所・こども園における園運営の安定と利用児童の保育の向上を図るため、運営費加算を行う。 育児休業からの職場復帰に向けた保育所入所に関する保護者の不安を解消するため、年度途中からの第1子の育児休業終了後の入所予約を設ける。 ・保育所運営費委託料 3,071,170 千円 ・法内扶助費 805,606 千円 |
| | 施設等利用費支給事業 施設等利用費支給事業 | 37,745 | 幼児教育・保育の無償化により、子ども・子育て支援新制度未移行幼稚園、認可外保育施設、預り保育等の利用に係る施設等利用費の支給を行う。 ・法内扶助費 37,745 千円 |
| | 乳児等通園支援事業 ◎乳児等通園支援事業 | 636 | 乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)において、事業を実施する民間施設に対して、利用実績に基づいた給付を行う。 ・法内扶助費 636 千円 |
| | 保育所一般経費 保育所一般経費 | 370,598 | 公立保育園の円滑な運営を行うため、施設の維持管理や会計年度任用職員の任用を行う。 ◎東保育園屋根改修工事 22,693 千円 ・その他経費 347,905 千円 |

【幼児課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|----------------------|-----|--|
| | 事務事業名 | | |
| 教育費 | 幼稚園一般経費 私立幼稚園助成事業 | 906 | 子ども・子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園に対し、運営費補助を行う。 ・私立幼稚園運営費補助金 906千円 |
| | 幼稚園一般経費 幼稚園一般経費 | | 144,087 |

こども家庭部

発達支援センター

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|----------------|---------------------|--|---|
| | 事務事業名 | | |
| 民生費 | 発達支援推進事業 | 9,576 | <p>発達障害を含めた発達に関する相談や検査、発達障害児者の関係者などを対象とした研修会の実施、市民を対象とした啓発・研修および関係機関との連携体制の整備などを行う。</p> <p>発達支援の必要な人や家族に対して、ライフステージに応じた保健、福祉、医療、教育、労働など、様々な関係機関と途切れのない継続的な支援を図るための中核的機能を果たす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療相談嘱託医(1人)報酬 135千円 ・心理士 2人、相談員 1人 8,808千円 ・研修会講師等報償費 36千円 ・その他経費 597千円 |
| | 発達支援推進事業 | | |
| | 子ども療育推進事業 | 26,574 | <p>障害およびその疑いのある乳幼児に、児童発達支援による早期療育を行う。</p> <p>子どもの成長・発達を支援し、障害の軽減や二次障害の予防に努める。また、障害児の家族へ相談指導や育児支援を行う。</p> <p>乳幼児期のことばの相談と指導を行う。</p> <p>関係機関との連携および関係者や地域への療育などの啓発に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療相談嘱託医(3人)報酬 450千円 ・保育士6人、言語聴覚士2人、栄養士1人、看護師1人、事務補助1人 24,480千円 ・理学療法士、作業療法士等に係る報償費等 658千円 ・遊具安全保守点検委託料 83千円 ・その他経費 903千円 |
| | 障害児療育事業 「あすなる教室」 | | |
| 子ども療育推進事業 | 6,075 | <p>発達支援センターの管理運営を円滑に行うため、建物管理等にかかる各種委託等を行うなど、維持管理を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設管理等に係る委託料 2,810千円 ◎施設維持等に係る改修工事費 542千円 ・その他経費 2,723千円 | |
| 発達支援センター管理運営事業 | | | |
| 子ども療育推進事業 | 4,449 | <p>障害およびその疑いのある乳幼児が、児童発達支援事業による療育支援を受けるためのサービス等利用計画の作成とモニタリングを行う。</p> | |
| 相談支援事業 | | | |

【発達支援センター】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予 算 額 | 事 業 内 容 |
|------|-------------------------------------|--------|---|
| | 事務事業名 | | |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援専門員 1人 4,392 千円 ・その他経費 57 千円 |
| | 子ども療育推進事業 障害児療育事業 「親子療育教室つぼみ」 | 12,912 | 障害およびその疑いのある乳幼児が随時に入園できることで、早期に療育的関わりを開始し、子どもの成長・発達の支援や家族への育児支援を行う。 保育所等へ巡回支援を実施し、発達が気になる段階から支援を行い、母子保健課やあすなろ教室との連携を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・保育士 3人、心理士 3人 12,605 千円 ・その他経費 307 千円 |

こども家庭部

少年センター

【少年センター】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-----------------------------|-------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 教育費 | 少年センター運営経費 少年センター一般管理経費 | 6,665 | <p>青少年の非行防止と健全育成のために青少年指導員と連携した街頭補導等を実施し、非行の早期発見や未然防止とともに、地域の教育力の向上を図る。また、関係機関や県内の少年センター等と連携した活動や研修を通して、青少年の健全育成の推進と指導力の向上に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所長・所員各1人 5,588千円 ・費用弁償(青少年指導員街頭補導等) <ul style="list-style-type: none"> 街頭補導のべ170人 253千円 幹事会(幹事・役員21人)年3回 本部役員会(本部役員10人)年2回 ・特別街頭補導委託 340千円 ・その他経費 484千円 |
| | 少年センター運営経費 青少年支援センター設置事業 | | 6,454 |

觀光文化戰略部

觀光交流課

【観光交流課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-------------------------|-------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 商工費 | 国際観光振興事業 ○インバウンド推進事業 | 6,131 | 外国人観光客向けのプロモーションなどを通じて、インバウンド誘致を推進する。 <ul style="list-style-type: none"> ・インバウンド観光推進業務委託料 1,565千円 ・近江ツーリズムボード補助金 4,500千円 ・その他経費 66千円 |
| | 行催事事業 城まつり開催事業 | | 13,383 |
| | 行催事事業 鳥人間コンテスト支援事業 | 6,869 | |
| | 行催事事業 桜まつり開催事業 | | 11,299 |
| | 行催事事業 彦根城ライトアップ事業 | 3,576 | |
| | 行催事事業 ご当地キャラ博開催事業 | | 7,000 |

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|-------------|---------|--|---|
| | 事務事業名 | | |
| | 観光推進事業 | 40,134 | 本市と連携して観光事業を推進する(公社)彦根観光協会の運営に対する補助等を行う。また、効果的に観光施策を遂行するため、観光振興計画の目標管理等に必要な経済効果測定調査を行う。 ・調査等委託料 1,033千円 ・彦根観光協会運営補助金 38,201千円 ・その他経費 900千円 |
| | 観光推進事業 | | |
| | 観光推進事業 | 18,456 | 本市の持つ観光資源を有効かつ効果的に周知するため、各種広告媒体による宣伝活動や観光展等への出展などにより、本市への誘客を図る。 ・旅費 784千円 ・広告宣伝委託料 3,000千円 ・観光ポスター等作成委託料 5,486千円 ・誘致宣伝委託料 3,537千円 ◎大河ドラマ関連事業委託料 1,000千円 ・お城E X P O等出展料 1,564千円 (横浜、愛知、○大阪、滋賀) ◎滋賀デスティネーションキャンペーン事業補助金 255千円 ・その他経費 2,830千円 |
| | 誘客・宣伝事業 | | |
| | 観光推進事業 | 95 | 彦根城推しの著名人や彦根市に縁のある方を観光大使に委嘱し、誘客を促進する。 ・旅費 78千円 ・その他経費 17千円 |
| 観光大使設置・推進事業 | | | |
| 観光諸施設管理運営事業 | 15,848 | 観光客の利便を図るため、彦根市観光案内所および彦根観光センターにおいて、彦根市の観光総合窓口業務を(公社)彦根観光協会に委託して行う。 ・駅前観光案内所委託料 8,501千円 ・観光センター委託料 7,343千円 ・その他経費 4千円 | |
| 観光案内所設置事業 | | | |
| 広域観光振興事業 | 3,531 | 広域観光を推進するため、各団体への経費負担を行い、広域連携による観光客の誘致促進を図る。 ・びわこ湖東路観光協議会負担金 1,008千円 ・国宝城郭都市観光協議会負担金 600千円 | |
| 広域観光振興事業 | | | |

【観光交流課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|--------|-----|---|
| | 事務事業名 | | |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・びわ湖・近江路観光圏活性化協議会負担金 1,556千円 ・びわこビジターズビューロー負担金 136千円 ・その他経費 231千円 |

観光文化戦略部

エンタテインメント課

【エンタテインメント課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|--------------------------------|--------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 商工費 | フィルムコミッション事業 フィルムコミッション事業 | 723 | 映画やテレビ番組等のロケを支援するとともに、映像制作会社等へ情報発信を行うなど、積極的な誘致活動を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・旅費(彦根市ロケーション誘致アンバサダー分) 79 千円 ・全国ロケ地フェア(夏・冬)出展費用(旅費・通信運搬費) 113 千円 ・ロケ誘致用パンフレット印刷費用 145 千円 ・その他経費 386 千円 |
| | フィルムコミッション事業 「映画のまち・彦根」推進事業 | 258 | 令和 8 年度公開予定の映画とタイアップした取組など、「映画のまち・彦根」を実現するための事業を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・作品関係者トークショー(謝礼・会場使用料等) 159 千円 ・パネル展(パネル印刷代) 17 千円 ・その他経費 82 千円 |
| | ひこにゃん商標管理事業 ひこにゃん商標管理事業 | 4,718 | 「ひこにゃん」商標の使用許諾業務などの適切な管理を行うほか、新規イラストの作成等を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ひこにゃん商標管理業務委託料 4,143 千円 ・イラスト作成委託料 550 千円 ・その他経費 25 千円 |
| | ひこにゃんブランド推進事業 ひこにゃんブランド推進事業 | 40,434 | 年間を通した「ひこにゃん」の登場やファンクラブの運営などを行う。また、夏季における天守前広場での登場の代替場所の環境整備を行う。 「ひこにゃん」20周年を記念した事業を実施する。 ◎20周年全国ツアー(旅費・通信運搬費・委託料) 2,089 千円 ◎20周年広報啓発経費(消耗品費・印刷製本費) 1,370 千円 ◎スポットクーラー賃借料 282 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ひこにゃん運営スタッフ派遣委託料 28,644 千円 ・〃 (特別派遣分) 1,980 千円 ・年賀状返信経費(印刷製本費等) 2,657 千円 ・ひこにゃんファンクラブ負担金 2,000 千円 ・その他経費 1,412 千円 |

觀光文化戰略部

文化財課

【文化財課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|--|---------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 教育費 | 文化財保護事業 文化財保護事業 | 14,667 | <p>市内に残る貴重な文化財の適切な保護を図るため、文化財保護に係る各種委員会等を開催する。</p> <p>指定文化財で老朽化が著しいものについて、修理等を実施する文化財所有者に補助を行う。</p> <p>市が所有する各種文化財に関する資料の保管場所である旧金城幼稚園の維持管理を行う。</p> <p>特別史跡「彦根城跡」の保存修理事業に要する財源確保の一環として、クラウドファンディングを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員会等の開催(4回) 281千円 ・指定文化財保存修理等補助(8件) 1,468千円 ・会計年度任用職員(2名) 5,603千円 ・旧金城幼稚園維持管理経費 793千円 ◎彦根城クラウドファンディング関連経費 2,436千円 ◎彦根城バリアフリー実証実験関連経費 60千円 ・その他経費 4,026千円 |
| | 特別史跡保存整備事業 特別史跡「彦根城跡」公有地化推進事業 | 342,018 | <p>特別史跡「彦根城跡」内の民有地について、適切な維持管理を図るために、土地を買い取り、公有化を図るもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地購入費 7,820.89㎡ 247,555千円 ・建物等移転補償費 93,612千円 ・その他経費 851千円 |
| | 埋蔵文化財発掘調査事業 埋蔵文化財緊急発掘調査事業 | 7,966 | <p>市内の埋蔵文化財包蔵地内での開発に伴う試掘調査および個人住宅建設に伴う本発掘調査、整理調査を実施する。</p> <p>また、稲部遺跡については、引き続き範囲確認調査の整理調査を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試掘および発掘調査 6,447千円 ・稲部遺跡範囲確認調査の整理調査 1,519千円 |
| | 市指定文化財保存整備および維持管理事業 市指定文化財保存整備および維持管理事業(単独) | 8,190 | <p>市指定文化財について適切な保護を図り、後世に引き継ぐため、適切な保存整備や維持管理を行う。</p> <p>旧井伊神社の修復を図るため、専門家による委員会を設置し方針検討および専門機関による応急処置を含めた調査研究を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧井伊神社修復検討委員会(1回) 53千円 ・旧井伊神社修復検討委託 1,100千円 ・各種保存整備、維持管理経費 7,037千円 |

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 事務事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|--|---------|---|
| | 特別史跡「彦根城跡」保存整備 および維持管理事業 特別史跡「彦根城跡」保存整備 および維持管理事業 | 246,215 | 特別史跡「彦根城跡」や名勝玄宮楽々園の適切な保存活用、整備を図るため、専門的な見地からの助言や指導を受ける各種委員会を開催する。 特別史跡「彦根城跡」内にある国宝・重要文化財建造物の適切な維持管理と活用を図るため、彦根城国宝・重要文化財建造物防災設備整備工事を行うとともに、老朽化の著しい表門橋の上部架け替え工事、令和6年に崩落した米蔵水門石垣の積み直し工事を行うほか、有料エリア内の各トイレ改修に向けた実施設計や、孕みがみられる石垣について、常時モニタリングが出来るよう計測機器の設置を行う。 ・各種委員会開催(2回) 187千円 ・彦根城国宝・重要文化財建造物防災設備整備関連 工事請負費 52,855千円 工事監理委託料 9,778千円 発掘調査、その他 5,189千円 貯水槽比較検討委託料 3,069千円 } 70,891千円 ◎彦根城表門橋上部架替工事関連 工事請負費 116,710千円 工事監理委託料 7,392千円 その他 6千円 } 124,108千円 ◎米蔵水門石垣積み直し工事関連 工事請負費 24,805千円 工事監理委託料 10,065千円 発掘調査、その他 1,330千円 } 36,200千円 ◎特別史跡彦根城跡内各所トイレ改修工事関連 実施設計委託料 3,531千円 ◎石垣変状計測委託料 6,578千円 ・その他経費 4,720千円 |
| | 名勝保存整備事業 名勝「玄宮楽々園」保存整備 事業(補助) | 4,778 | 玄宮楽々園内の著しく老朽化した木橋の架替えに向けた実施設計を行う。 ◎龍臥橋架替工事関連 実施設計委託料 4,752千円 その他 26千円 } 4,778千円 |
| | 歴史まちづくり事業 まち・ひと・しごと町屋利用 促進事業 | 300 | 歴史まちづくりの核となる町屋の利活用について、小江戸ひこね町屋活用コンソーシアムと協働して取組を推進するため、活動支援を行う。 ・町屋利活用推進事業補助金 300千円 |

令和 8 年 度 (2026 年 度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|----------------------------|---------|--|
| | 事務事業名 | | |
| | 伝統的建造物群保存対策事業 (花しょうぶ地区) | 5,381 | <p>国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された「彦根市河原町芹町地区伝統的建造物群保存地区」について、適切な保存活用や整備を図るため、必要な審議会を開催する。</p> <p>保存地区内で修理等が必要な物件について、所有者に補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・審議会開催(1回) 55千円 ・保存修理事業等補助金 5,259千円 ・その他経費 67千円 |
| | 伝統的建造物群保存対策事業 (花しょうぶ地区) | | |
| | 彦根城世界遺産登録準備事業 | 27,137 | <p>彦根城の世界遺産登録の実現に向けた取組を県市連携で行い、世界遺産に対する市民の理解をより一層深め、登録の機運を醸成する。</p> <p>市民や団体等が主体的な取組として実施する、彦根城世界遺産登録推進活動に対して補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・彦根城世界遺産登録推進協議会負担金 24,860千円 ・印刷製本費(パンフレット等) 381千円 ・1000人委員会活動経費 110千円 ◎開国記念館展示物品制作委託業務 770千円 ◎彦根城世界遺産登録推進活動支援補助金 500千円 ・その他経費 516千円 |
| | 彦根城世界遺産登録推進事業 | | |
| | 彦根城管理事業 | 338,811 | <p>特別史跡「彦根城跡」を民間委託事業者と連携して適切に維持管理し、彦根市のシンボルとして多くの方々に見ていただけるよう、観光客の受け入れ態勢を整える。</p> <p>市民の彦根城への愛着を育み、貴重な文化財を守り伝えていく機運醸成を目的に、国宝五城天守床磨きを開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・彦根城跡等維持管理委託料 308,500千円 ・国宝五城天守床磨き開催経費 180千円 ・その他経費(保守点検等委託、修繕料他) 30,131千円 |
| | 彦根城維持管理事業 | | |

觀光文化戰略部

文化振興課

【文化振興課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|------------------------------------|---------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 教育費 | 文化振興事業 ◎文化功績者表彰事業 | 82 | 本市の芸術文化または郷土文化等の向上発展に関し、特に功績の顕著な方を表彰する。 ・文化功績者選考審査会 1回 35千円 ・その他経費 47千円 |
| | 文化振興事業 文化振興事業 | 3,917 | 市民に文化芸術活動の発表と鑑賞の機会を提供し、創作活動をより一層奨励するため、市民文芸作品の募集のほか、美術展覧会、春・秋の文化祭、市民音楽祭を開催するとともに、市内文化芸術団体の広域文化大会参加等への補助を行い、文化芸術団体の育成と文化振興を図る。 ・美術展覧会 2,565千円 ・市民文芸作品募集 399千円 ・春・秋の文化祭、市民音楽祭の開催等 928千円 ・広域文化大会等参加奨励金 25千円 |
| | 文化振興事業 子ども文化芸術奨励事業 | 433 | 子どもたちの文化芸術活動への参加促進を図り、豊かな心と感性を育て、彦根の文化芸術の次代を担う後継者を育成する。また、子どもたちが地域の文化財を描き、豊かな表現力や芸術性を育むとともに彦根の魅力発信に寄与する取組に補助を行う。 ・子ども文芸作品募集 356千円 ・夏休み文芸ワークショップ 67千円 ・彦根城写生大会等活动補助金 10千円 |
| | 文化振興事業 ◎茶の湯文化振興活動事業 | 200 | 井伊直弼公の文化的功績を称え、茶の湯・一期一会の文化を広める「井伊直弼公の功績を尊び、茶の湯・一期一会の文化を広める条例」により、その理念を広く普及させることを目的として、井伊直弼公ゆかりの間で文化イベント(仮称)「彦根茶会」を開催し、茶の湯文化の普及と継承を図る。 ・(仮称)「彦根茶会」 200千円 |
| | ひこね市文化プラザ管理運営事業 ひこね市文化プラザ管理運営事業 | 132,692 | ひこね市文化プラザの効果的・効率的な管理運営と住民サービスの向上等を図るため、施設の管理運営を指定管理者に委任する。 ・ひこね市文化プラザ指定管理料 128,726千円 ・舞台調光操作卓リース料 3,516千円 ・その他経費 450千円 |

【文化振興課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-----------------|--------|--|
| | 事務事業名 | | |
| | みずほ文化センター管理運営事業 | 20,781 | みずほ文化センターの効果的・効率的な管理運営と住民サービスの向上等を図るため、施設の管理運営を指定管理者に委任する。 ・みずほ文化センター指定管理料 20,557千円 ・その他経費 224千円 |
| | みずほ文化センター管理運営事業 | | |
| | 文化施設適正管理事業 | 572 | 彦根市文化施設適正管理計画に基づき、ひこね市文化プラザの計画的な修繕・改修を実施し、文化施設の長寿命化、適正管理を図る。 ◎ひこね市文化プラザ外壁タイル劣化調査 572千円 |
| | 文化施設適正管理事業 | | |

産業部

農林水産課

【農林水産課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|--------|------------------------------------|--------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 農林水産業費 | 農林水産施設パトロール事業 農林水産施設パトロール事業 | 4,062 | 農道、林道および農業集落排水施設、漁港施設等の不法投棄や障害物等のパトロール、シカ・イノシシ・サル等の有害鳥獣の追い払い、捕獲檻の維持管理などを行う。 ・会計年度任用職員(2名) 3,606千円 ・その他経費 456千円 |
| | 農業振興対策諸事業 有害鳥獣駆除事業 | 7,941 | 有害鳥獣(シカ、イノシシ、サル等)による農作物への被害を軽減するため、地域や関係団体と協力・連携し、捕獲・駆除などの対策を行う。 ・有害鳥獣害駆除委託料 6,627千円 ・有害鳥獣駆除対策事業補助金 460千円 ・鳥獣害防止総合対策事業負担金 540千円 ・その他経費 314千円 |
| | 農業再生推進事業 農業再生協議会運営事業 | 8,303 | 経営所得安定対策の推進等を行う協議会組織の着実かつ円滑な推進を図るため運営事業費等を支援する。 ・負担金(定額)、補助金(定額) 5,914千円 ・会計年度任用職員(1名) 2,241千円 ・その他経費 148千円 |
| | 農地集積化推進事業 農地中間管理業務等推進事業 | 1,118 | 農地の受け手となる担い手に農地を集積・集約し、農業経営の安定を図るため、農地中間管理機構の利用促進を行うための経費。 ・会計年度任用職員(1名) 1,089千円 ・その他経費 29千円 |
| | 農地集積化推進事業 地域農業経営基盤強化促進計画策定推進事業 | 2,353 | 地域の農業の在り方や目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画」の作成および更新を行うための費用として必要な経費を計上するもの。 ・会計年度任用職員(1名) 2,284千円 ・その他経費 69千円 |
| | 環境保全型農業直接支援対策事業 環境保全型農業直接支援対策事業 | 18,139 | みどりの食料システム戦略の実現に向けて、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農生産活動に対して支援を行う。 ・会計年度任用職員(1名) 1,064千円 ・環境保全型農業直接支払交付金 16,874千円 |

【農林水産課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|----------------------------------|--------|---|
| | 事務事業名 | | |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・その他経費 201千円 |
| | 農地利用効率化等支援事業 農地利用効率化等支援事業 | 20,081 | <p>地域の担い手として位置付けられた経営体等が、地域の目指すべき農地利用の集約化に向けた生産の効率化等に取り組むための農業用機械等を導入することを支援し、担い手の育成・確保および農地の集積・集約を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・融資主体補助型事業補助金(事業費)×3/10(補助率) 20,052千円 ・その他経費 29千円 |
| | 新規就農者育成総合対策事業 新規就農者育成総合対策事業 | 3,000 | <p>新規就農者の営農定着を図るため、早期経営確立のための資金補助、経営発展のための農業用機械・施設等の導入支援を行うもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営開始資金 3,000千円 |
| | 土地改良推進事業 土地改良区体制強化支援事業 | 2,288 | <p>農道・水路などの土地改良施設は多面的な効果もあり公共性を担っているが、施設を管理する土地改良区は農業離れ等による組合員の減少により組織体制が脆弱化し、効率的で効果的な組織運営ができない状況にあるため専門職員を配置し支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員(1名) 2,288千円 |
| | 県営かんがい排水事業 県営かんがい排水事業(犬上南部地区) | 55,000 | <p>基幹的な農業用排水施設の整備を行い、水利用の安定・合理化と土地利用の高度化を図る土地改良事業に要する経費の一部を負担する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業量 排水路工事、借地補償費、 上水道移設補償費、文化財調査 一式 ・事業費 220,000千円 負担額 国 110,000千円 県 55,000千円 市 55,000千円 |
| | 県営かんがい排水事業 県営かんがい排水事業(愛西西部地区) | 16,500 | <p>経年劣化による機能低下や排水不良対策として、基幹排水路の更新整備を計画的に実施し、施設の機能回復による地域の防災力強化のため実施する土地改良事業に要する経費の一部を負担する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業量 |

【農林水産課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|--|--------|--|
| | 事務事業名 | | |
| | | | 排水路工事、用地買収、借地補償 一式 ・事業費 165,000千円 負担額 国 82,500千円 県 45,375千円 市 16,500千円 地元 20,625千円 |
| | 団体営土地改良事業 団体営土地改良事業 | 12,650 | 経年劣化による機能低下の回復を目的として実施する、揚水機場建屋改修工事等に要する経費の一部を助成する。 ・事業量 揚水機場(建屋)更新 一式 ・事業費 7,000千円 助成額 国 3,500千円 県 980千円 市 910千円 地元 1,610千円 ◎県営かんがい排水事業(犬上南部地区)の基幹排水路整備に伴う、農道整備事業を実施する。 ・事業量 測量設計 一式 ・事業費 11,740千円 |
| | 県営経営体育成基盤整備事業 農業競争力強化農地整備事業 (南三ツ谷地区) | 2,875 | 老朽化した農業水利施設等の再整備と、横引き水路整備に要する経費の一部を負担する。 また、農地集積の促進を図るため、調査、調整事業に対し支援する。 ・事業量 排水路整備工事、暗渠排水工事、 借地補償 一式 ・事業費 25,000千円 負担額 国 12,500千円 県 6,875千円 市 2,875千円 地元 2,750千円 |
| | 多面的機能支払交付金事業 多面的機能支払交付金事業 | 64,896 | 地域において農地・水環境の良好な保全と質的向上を図るため、農地・農業用水等の保全向上に向けて地域ぐるみで行う効果の高い共同活動と、環境保全に向けて多様な団体の参画を得て、集落ぐるみで総合的・一体的な取組に対 |

【農林水産課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|--|--------|--|
| | 事務事業名 | | |
| | | | し支援する。 <ul style="list-style-type: none"> ・事業量 共同活動や環境保全の取組に対する支援 18 活動組織 1,763.92ha (内訳) 単独組織 17 組織 広域組織 1 組織 (構成:25 組織) ・多面的機能支払交付金 64,830 千円 ・その他経費 66 千円 |
| | 農村地域防災減災事業 農地防災ため池等整備事業 (ため池) | 44,500 | 農業用水としての利用のないため池を廃止するための整備を行うもの。 <ul style="list-style-type: none"> ・ため池廃止工事 44,500 千円 |
| | 水利施設管理強化事業 水利施設管理強化事業 | 32,961 | 水資源のかん養、洪水防止など、農業水利施設の持つ多面的機能を有する、国営附帯県営造成施設を管理する土地改良区に対し支援する。 <ul style="list-style-type: none"> ・水利施設管理強化事業補助金 32,961 千円 |
| | 県営農地耕作条件改善事業 農地耕作条件改善事業 (南三ツ谷地区) | 16,000 | 老朽化した農業水利施設の再整備に要する経費の一部を負担する。 <ul style="list-style-type: none"> ・事業量 排水路整備工事、暗渠排水工事 一式 ・事業費 160,000 千円 負担額 国 80,000 千円 県 44,000 千円 市 16,000 千円 地元 20,000 千円 |
| | 農道管理事業 農道管理事業 | 6,668 | 市管理の広域農道等において、通行の安全性を確保するため適切な施設管理を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・草刈等委託料 3,135 千円 ・除雪業務委託料 1,721 千円 ・修繕料 1,000 千円 ・原材料費 32 千円 ・その他経費 780 千円 |

【農林水産課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|------------------------|-------|---|
| | 事務事業名 | | |
| | 県営農道整備事業 | 5,500 | 広域農道に架橋された農道橋の老朽化による補修工事等に要する経費の一部を負担する。 ・事業量 橋梁補修工事 一式 ・事業費 22,000千円 負担額 国 11,000千円 県 5,500千円 市 5,500千円 |
| | 県営広域農道改良事業 (湖東彦根地区) | | |
| | 林道管理事業 | 4,809 | 林道(滝谷武奈線・高根中山線・日夏山線・荒神山線)の修繕工事、除草や清掃等を行い適切な施設管理を行う。 ・林道管理委託料 210千円 ・清掃委託料 957千円 ・除雪業務委託料 622千円 ・原材料費 57千円 ・工事請負費 2,475千円 ・その他経費 488千円 |
| | 林道管理事業 | | |
| | 緩衝帯整備事業 | 753 | 樹木、竹の伐採および処分等の森林整備により、人里と山林の間に緩衝帯を設け、獣害防止を図る。 ・事業量 緩衝帯整備 0.36ha ・事業費 緩衝帯整備事業補助金 753千円 |
| | 緩衝帯整備事業 | | |
| | 水産振興事業 | 402 | 本市における水産業の更なる振興と発展のため、彦根市漁業協同組合連合会に対して、事業運営に係る補助を行う。 ・彦根市漁業協同組合連合会運営補助金 400千円 ・その他経費 2千円 |
| | 水産振興事業 | | |

産業部

地域経済振興課

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|----------------------------|-------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 労働費 | 勤労者互助会事業 彦根地域勤労者互助会対策事業 | 3,608 | 彦根市および愛知・犬上郡内の中小企業の事業主および従業員を会員とする彦根地域勤労者互助会が行う各種事業等の運営に係る経費に対し補助を行い、中小企業の労働福祉および福利厚生の充実と企業の振興を図る。 ・彦根地域勤労者互助会運営負担金 3,608千円 |
| | 勤労福祉会館補助事業 彦根勤労福祉会館補助事業 | 1,680 | 一般財団法人彦根勤労福祉会館の運営等に対して、その健全化と安定を期すため運営費等を補助する。 ・運営費補助金(駐車場借上料) 1,680千円 |
| | 雇用対策事業 雇用対策事業 | 1,296 | 労働力の確保・労働環境の向上を目的に、彦根地区雇用対策協議会に対し補助を行うほか、地域の労働力人口の確保のために事業を促進していく。 また、永年勤続者や障害者雇用推進事業所に対する表彰事業を、彦根商工会議所・稲枝商工会とともに開催する。 ・彦根地区雇用対策協議会補助金 1,000千円 ・彦根市優良従業員表彰負担金 200千円 ・彦根・愛知・犬上職業対策連絡協議会分担金 70千円 ・障害者雇用推進事業所表彰 26千円 |
| 商工費 | 物産振興事業 物産振興事業 | 9,925 | 秋の観光シーズンにおいて、観光と結び付いた彦根の物産を広く宣伝し、物産と観光の振興を図るため、物産振興事業を公益社団法人彦根観光協会に業務委託する。 ・物産振興事業委託料 交流都市と彦根の観光と物産展 8,975千円 3市の観光と物産展(水戸市) 588千円 ・姉妹城・親善都市の観光と物産展負担金 200千円 ・その他経費 162千円 |
| | 企業立地促進事業 企業立地促進事業 | 46 | 企業立地動向等の情報収集を行うため、滋賀県産業立地推進協議会に加盟し、イベント等に積極的に参加するほか、既存企業との情報交換等により、連携を推進する。 ・滋賀県産業立地推進協議会負担金 30千円 ・旅費 10千円 ・その他経費 6千円 |
| | 中小小売商業対策事業 中小小売商業対策事業 | 3,504 | 多様化する消費者ニーズに対応した魅力と賑わいのある商店街づくりや活性化事業に対し補助を行う。 |

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|---------------|---------|---|
| | 事務事業名 | | |
| | | | <p>また、彦根市商業振興基本条例の促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高宮商工繁栄会花火事業補助 500 千円 ・彦根商店街連盟事業補助 3,000 千円 ・その他経費 4 千円 |
| | 商工会議所・商工会育成事業 | 15,000 | <p>商工業の総合的な改善発達を図るため、地域の総合経済団体として彦根商工会議所および稲枝商工会が行う事業に対して支援を行うもの。両者の円滑で効果的な事業執行に資するため、各種補助金を統合し、公益性の高い事業に対し、それぞれ交付金を支出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・彦根商工会議所 10,000 千円 ・稲枝商工会 5,000 千円 |
| | 商工会議所・商工会育成事業 | | |
| | 地場産業等振興対策事業 | 1,000 | <p>地場産業と地域経済の活性化を図るため、地場産業組合が実施する地場産業新戦略支援事業に対し補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・彦根仏壇事業協同組合 750 千円 ・滋賀バルブ協同組合 250 千円 |
| | 地場産業等振興対策事業 | | |
| | 事業所設置助成事業 | 107,297 | <p>事業所設置等助成金の交付により、企業立地を促進し、本市産業の振興と雇用機会の拡大を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所設置等助成金(6 企業) 107,259 千円 ・企業立地審査会経費 38 千円 |
| | 事業所設置助成事業 | | |
| | 地域交流センター等運営事業 | 8,634 | <p>地域交流センター(ひこね街なかプラザ)の管理および民間活用を見据えた積極的な運用の検討等に係る経費に対し補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域交流センター等運営費補助金 8,634 千円 |
| | 地域交流センター等運営事業 | | |
| | 地域交流センター等運営事業 | 3,705 | <p>四番町スクエアおよび周辺地域への誘客を図り、観光消費による経済波及効果を創出するため、(株)四番町スクエアが実施する貸切バス誘致事業に対し補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地誘客事業費補助金 3,705 千円 |
| | 中心市街地誘客事業 | | |
| | 地域経済対策リフォーム事業 | 11,994 | <p>市内の施工業者を利用して 20 万円以上の改修を行った市内の住宅について、上限 7 万円(助成率 10%)の助成金を交付することで、市内消費を喚起し、市内産業および雇用の活性化ならびに居住環境の向上を図る。</p> |
| | 地域経済対策リフォーム事業 | | |

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-------------------------------|-----------|---|
| | 事務事業名 | | |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・住宅リフォーム等助成金 10,000千円 ・会計年度任用職員(1名) 1,845千円 ・その他経費 149千円 |
| | ふるさと彦根応援寄附事業 ○ふるさと彦根応援寄附事業 | 1,217,938 | 彦根市へのふるさと納税による寄附について、ふるさと彦根応援寄附条例に基づき、自主財源の積極的な確保に向けた事業展開を行う。 これまでに引き続き、寄附者に贈呈する返礼品に関する事務を民間事業者へ委託することで効率的な事業展開を進める。さらに、多様化する寄附者ニーズを調査研究し、返礼品の開発に注力することで、新たな寄附者の獲得とともに継続寄附者の増加を図る。PRの手法としては、主にネット広告を利用し、国の定める制度の範囲内で最大限の効果をえられるPRに努める。 <ul style="list-style-type: none"> ・返礼品関連経費 980,315千円 ・広告費 22,000千円 ・サイト利用・決済等利用料 197,518千円 ・受領証明書・ワンストップ特例関連経費 13,704千円 ・その他経費 4,401千円 |
| | ふるさと彦根応援寄附事業 企業版ふるさと納税事業 | 177 | 企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)による寄附の獲得に向け、制度の趣旨を踏まえた事業展開を行う。 企業と本市事業とのマッチングが寄附実現の重要な契機となることから、民間の仲介事業者へ業務を委託し、企業への制度周知や寄附案件の提案を行うことで、効率的かつ安定的な寄附の確保を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・仲介事業者委託料 176千円 ・その他経費 1千円 |

建設部

建設管理課

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------------------|--------|--|--|
| | 事務事業名 | | |
| 土木費 | 土木管理事業 | 14,933 | 道路法第 28 条に基づき道路台帳を整備し、施設の適正な管理を行う。 また、モバイル測量機器の活用により作業の効率化を図る。 ・道路台帳整備事業委託料 7,546 千円 ・測量機器経費 1,219 千円 ・道路台帳システム経費 3,254 千円 ・その他経費 2,914 千円 |
| | 土木管理事業 | | |
| | 除雪対策経費 | 103,655 | 冬期の道路交通を確保するため、道路除雪実施計画に基づき、主要幹線市道の除雪を行う。 また、地域における除雪体制および除雪作業を強化促進し、生活道路の交通の確保と雪害の予防・軽減を図るため、自治会等の団体が自主的に実施する機械を使用した除雪作業および除雪作業に必要な機械購入に対し、助成を行う。 ・除雪作業委託 142 路線 160 k m } 98,375 千円 ・除雪機械固定経費 } ・雪道巡回 } ・除雪体制可否判断情報委託 } ・除雪用機械購入補助 1,371 千円 ・除雪作業委託事業補助 1,977 千円 ・その他経費 1,932 千円 |
| | 除雪対策事業 | | |
| 交通安全施設整備事業 | 13,066 | 道路交通の安全を確保するため、交通安全施設を整備し、安全対策を図る。 ・ガードレール、道路反射鏡等の設置工事、修繕 12,000 千円 ・その他経費 1,066 千円 | |
| 交通安全施設整備事業（維持補修） | | | |
| 地籍調査事業 | 17,119 | 国土調査法に基づき、一筆毎の土地について所有者等の調査・測量を行い、地籍簿や地籍図を作成する。 ・地籍調査事業委託業務 15,917 千円 田附町第 1 工区 地籍図および地籍簿の作成等 A=0.02k m ² 現地調査、筆界標示杭の設置等 A=0.05k m ² 田附町第 2 工区 一筆地調査の準備作業等 A=0.06k m ² 田附町第 3 工区 一筆地調査の準備作業等 A=0.06k m ² | |
| 地籍調査事業 | | | |

【建設管理課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 | |
|------|--------|-----|-------------|-------|
| | 事務事業名 | | | |
| | | | ・地籍調査システム経費 | 423千円 |
| | | | ・その他経費 | 779千円 |

建設部

道路河川課

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|----------------------|--|-----------------------------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 土木費 | 小泉庄堺線道路改良事業 小泉庄堺線道路改良事業 | 109,500 | 中部市街地の東西を結ぶ幹線道路であり、自転車および歩行者交通の安全確保ならびに南彦根駅周辺地区における回遊性の向上を図るため、都市再生整備計画に基づく再整備を行う。 西今町工区 ・道路改築、舗装工事 L=320m 109,000 千円 ・その他経費 500 千円 |
| | 芹橋彦富線(彦富工区)道路改良事業 芹橋彦富線(彦富工区)道路改良事業 | | 92,732 |
| | 橋りょう長寿命化推進事業 橋りょう長寿命化推進事業 | 110,720 | |
| | 通学路等安全対策事業 通学路等安全対策事業 | | 78,398 |
| 河川新設改良事業 河川新設改良事業 | 5,765 | 開発行為等により設置された調整池について、改修を行う。 | |

【道路河川課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 | |
|------|--------|-----|----------------|---------|
| | 事務事業名 | | | |
| | | | 地蔵町工区 | |
| | | | ・調整池改修工事 N=1箇所 | 5,000千円 |
| | | | ・その他経費 | 765千円 |

建設部

建築課

【建築課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|----------|-------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 土木費 | 建築業務経費 | 2,160 | 市有建築物の新築・増改築・営繕工事等に係る設計、積算および工事監理業務ならびに維持保全を行う。 ・CADシステム保守委託料 396千円 ・建築物定期点検委託料 751千円 ・営繕積算システム等賃借料 696千円 ・その他経費 317千円 |
| | 建築業務運営事業 | | |

都市政策部

都市計画課

【都市計画課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 | |
|------|-----------------------------|--------|---|--|
| | 事務事業名 | | | |
| 土木費 | 都市計画総務経費 土地利用計画業務 | 33,355 | 本市の各種都市計画の変更や新規決定を行うとともに、彦根駅周辺地区において更なる賑わいや活力を生む都市再生を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 292千円 ・委託料(道路空間再編社会実験支援) 27,187千円 (都市計画図更新) 836千円 ・使用料及び賃借料(都市計画基本図) 4,899千円 ・その他経費 141千円 | |
| | 公園緑地維持管理事業 都市公園緑地維持管理事業 | | 73,312 | 市内の公園緑地の維持管理を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理経費 73,312千円 |
| | 公園緑地維持管理事業 指定管理者公園管理運営事業 | | | 49,885 |

都市政策部

建築指導課

【建築指導課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|------------------------------|-----|---|
| | 事務事業名 | | |
| 土木費 | 都市計画総務経費 都市景観形成事業 | 545 | 景観行政の実務遂行および彦根市景観計画に基づく景観まちづくりにより、良好な景観の形成を推進する。 ・報酬(景観審議会) 162千円 ・報償費(景観アドバイザー協議ほか) 36千円 ・その他経費 347千円 |
| | 既存建築物耐震化促進事業 既存建築物耐震化促進事業 | | 6,740 |

都市政策部

交通政策課

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-----------------------------|---------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 土木費 | 交通政策経費 路線バス対策事業 | 130,418 | <p>市内のバス路線を維持し、公共交通ネットワークを確保するため、運行事業者に対し補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方バス路線維持運行費補助金 対象路線 8 路線 三津屋線、平田線、城北・大藪線、南彦根ベルロード線、甲良線、多賀線、彦根循環線、稲枝循環線 ・補助金額＝経常費用－経常収益 |
| | 交通政策経費 公共交通活性化事業 | 59,353 | <p>湖東圏域公共交通活性化協議会が実施する、予約型乗合タクシーの運行や、時刻表の発行など、各種事業に係る経費を負担する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費 12 千円 ・湖東圏域公共交通活性化協議会事業負担金 59,041 千円 <p>予約型乗合タクシー(愛のりタクシー)運行事業 路線バス、愛のりタクシーの路線図、時刻表の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湖東圏域公共交通活性化協議会運営負担金 300 千円 |
| | 交通政策経費 近江鉄道沿線地域公共交通再生事業 | 100,290 | <p>近江鉄道沿線 5 市 5 町等が参加し、近江鉄道線の活性化策等について検討する近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会の運営費を負担する。</p> <p>また、令和 6 年 4 月より近江鉄道線の上下分離(公有民営)方式へ転換したことに伴い、第三種鉄道事業者となった一般社団法人近江鉄道線管理機構に対し、機構の運営費用や安全輸送設備の維持修繕費用を負担する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費 16 千円 ・近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会負担金 90 千円 ・近江鉄道線管理機構運営負担金 100,184 千円 |
| | 交通安全対策経費 交通安全推進事業 | 4,122 | <p>交通事故防止のため、関係機関との連携を密にしながら、交通安全意識の高揚と交通ルール・マナーの普及、徹底を図る。特に、幼児や高齢者を対象にした交通安全指導を実施する。</p> |
| | 駅舎関連施設等管理経費 駅関連施設等維持管理事業 | 76,491 | <p>彦根駅、南彦根駅、河瀬駅、稲枝駅自由通路、エレベーター等のバリアフリー施設およびフジテック前駅の公衆便所ならびに高宮駅コミュニティセンターの維持管理を行う。</p> <p>また、彦根駅自由通路東口北側エスカレーターおよび自由通路東口エレベーターの制御盤工事を行う。</p> |

【交通政策課】

令和8年度（2026年度）主要事業

◎印：新規 ○印：拡充

（単位：千円）

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 | |
|------|--------|-----|--------|----------|
| | 事務事業名 | | | |
| | | | ○修繕料 | 42,622千円 |
| | | | ・委託料 | 26,043千円 |
| | | | ・その他経費 | 7,826千円 |

都市政策部

住宅課

【住宅課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|------------------------|--------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 土木費 | 空き家等対策事業 空き家等対策事業 | 3,098 | 彦根市空き家等対策計画に基づき、空き家の発生抑制、適正管理、利活用、特定空家等に対する措置等を進める。 また、空き家バンクを不動産業務等の専門的な知識を持つ団体等に委託し、空き家の利活用を進めるほか、所有者不明土地・建物管理制度を活用し、空き家の是正を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・手数料(所有者不明土地・建物管理制度) 522千円 ・空き家バンク運営委託料 2,444千円 ・その他経費 132千円 |
| | 住宅管理事務経費 公営住宅維持管理事業 | | 45,113 |
| | 住宅建設事業 公営住宅長寿命化事業 | 85,265 | |

消防本部

消防総務課

【消防総務課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|---------------|--------------------|--------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 消防費 | 常備消防経費 | 45,239 | 消防本部(署)および分署庁舎ならびに付属設備を長期連続使用するため、適切な維持管理を行う。 消防本部(署)庁舎電話設備の経年劣化、また I S D N 回線の提供終了に伴い改修修繕を行う。 ○消防本部(署)庁舎電話設備改修修繕 6,380 千円 ・その他経費 38,859 千円 |
| | 消防本部(署)庁舎・事務一般管理事業 | | |
| | 消防本部(署)庁舎整備事業 | 40,909 | 消防本部(署)庁舎および付属設備が経年劣化していることから、消防本部(署)庁舎の陸屋根防水シート改修工事および消防本部通信指令課指令室空調の改修工事を行う。 ◎消防本部(署)庁舎防水改修工事 27,940 千円 ◎消防本部通信指令課空調改修工事 12,969 千円 |
| 消防本部(署)庁舎整備事業 | | | |
| | 消防業務受託事業 | 14,292 | 消防署犬上分署庁舎および付属設備を長期連続使用するため、適切な維持管理を行う。 消防署犬上分署庁舎自動火災報知設備が経年劣化していることから改修修繕を行う。 ○消防署犬上分署自動火災報知設備修繕 7,314 千円 ・その他経費 6,978 千円 |
| | 犬上分署庁舎・事務一般管理事業 | | |

消防本部

警防課

【警防課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|----------------------|--------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 消防費 | 常備消防経費 救急活動事業 | 10,991 | <p>救急現場において、救急隊が搬送先医療機関の選定を行う際に、傷病者のマイナンバーカードを活用して搬送先医療機関の選定に資する情報を入手することにより、救急業務の迅速化や円滑化を図るためのマイナ救急について、これまで国費にて実証実験、実証事業として実施されてきたが、令和 8 年度から全国的に各市町村の事業として実施されるにあたり、必要となる通信環境の整備を行う。</p> <p>◎マイナ救急システム事業 323 千円 ・その他(救急活動経費) 10,668 千円</p> |
| | 車両整備事業 車両整備事業 | 44,794 | <p>消防車両整備計画に基づき、配備後 9 年が経過する高規格救急自動車(消防署北分署)を更新する。</p> <p>◎高規格救急自動車(北救急 1 号車) 44,783 千円 ・その他 11 千円</p> |
| | 消防水利整備事業 消防水利整備事業 | 16,840 | <p>消防水利整備計画に基づき、地域防災力向上のため、公設消火栓の適正な維持と新規に公設消火栓 3 基を設置する。</p> <p>・公設消火栓維持管理費負担金 11,781 千円 ・公設消火栓設置工事費負担金(3 箇所) 5,059 千円</p> |

消防本部

通信指令課

【通信指令課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-------------------------|--------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 消防費 | 常備消防経費 消防通信管理事業 | 30,209 | 災害通報時、市民からの窓口となる高機能消防指令施設や各出場隊への無線通信施設をはじめとした通信体制を常に維持するため、24時間365日の保守を委託するもの。 ・高機能消防指令施設および消防救急デジタル無線設備保守点検管理業務委託料 20,983千円 ・その他経費 9,226千円 |
| | 消防業務受託事業 犬上郡消防通信管理事業 | | |

教育委員会事務局

教育総務課

【教育総務課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|---------------------------------|---------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 教育費 | 事務局一般経費 学校適正規模・配置推進事業 | 38 | 彦根市立小中学校適正規模・適正配置基本方針に基づき、検討対象学校区ごとに将来の学校のあり方協議会を開催し、今後の方向性を協議する。 ・消耗品費 38 千円 |
| | 中学校水泳授業民間活用事業 ○中学校水泳授業民間活用事業 | 6,391 | 学校施設等適正管理計画で掲げた民間プールの活用について西中学校、稲枝中学校、彦根中学校および中央中学校の水泳授業について実施する。 ・民間プール使用料、送迎費用 6,391 千円 |
| | 小学校一般経費 小学校体育館照明設備 LED 化事業 | 6,754 | 小学校体育館の LED 化した照明設備について賃借する。 ・貸借料 6,754 千円 |
| | 小学校営繕費 小学校各所整備改修事業 | 104,629 | 経年劣化が進んでいる各小学校の校舎等の整備改修を行う。 ・一般修繕等経費 41,498 千円 ・城南小学校屋上防水ほか改修工事 60,588 千円 ・特別支援学級等学校施設に係る整備工事 1,800 千円 ・消耗品費 564 千円 ・その他経費 179 千円 |
| | 小学校教育振興経費 小学校学習教材充実事業 | 24,493 | 小学校における教材用品等を購入する費用として各校に配分する。 ・消耗品費 17,592 千円 ・教材備品購入費 6,576 千円 ・その他経費 325 千円 |
| | 小学校教育振興経費 小学校図書整備事業 | 8,090 | 小学校の学校図書館の図書購入費用等として各校に配分する。 ・消耗品費 888 千円 ・図書購入費 7,000 千円 ・その他経費 202 千円 |
| | 中学校一般経費 中学校体育館照明設備 LED 化事業 | 3,990 | 中学校体育館の LED 化した照明設備について賃借する。 |

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|--------------------------|--------|--|
| | 事務事業名 | | |
| | | | ・貸借料 3,990 千円 |
| | 中学校営繕費 中学校各所整備改修事業 | 24,661 | 経年劣化が進んでいる各中学校の校舎等の整備改修を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・一般修繕等経費 14,589 千円 ・彦根中学校灯油地下タンク改修工事 3,256 千円 ・特別支援学級等学校施設に係る整備工事 1,500 千円 ・西中学校ほか2校空調設備改修工事 実施設計委託料 4,961 千円 ・消耗品費 219 千円 ・その他経費 136 千円 |
| | 中学校教育振興経費 中学校学習教材充実事業 | 17,107 | 中学校における教材用品等を購入する費用として各校に配分する。 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 13,160 千円 ・教材備品購入費 3,829 千円 ・その他経費 118 千円 |
| | 中学校教育振興経費 中学校図書整備事業 | 5,110 | 中学校の学校図書館の図書購入費用等として各校に配分する。 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 421 千円 ・図書購入費 4,605 千円 ・その他経費 84 千円 |

教育委員会事務局

学校教育課

【学校教育課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------------------------|----------------------------|--|---|
| | 事務事業名 | | |
| 教育費 | 小中学校体育振興事業 小中学校体育振興事業 | 7,833 | 各種競技大会の実施や学校体育諸活動の助成、外部指導者の派遣等により児童生徒の体育技能の向上を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・外部指導者の派遣 1,172千円 ・小中学校体育行事参加旅費補助 3,500千円 ・市小学校陸上記録会運営補助 30千円 ・市中学校総合体育大会運営補助 50千円 ・中学校運動部活動補助 2,012千円 ・近畿・全国大会出場激励 134千円 ・県小学校体育連盟運営補助 34千円 ・その他経費 901千円 |
| | 小中学校体育振興事業 ○部活動地域移行支援事業 | | 3,721 |
| | 学ぶ力向上推進事業 情操教育総合推進事業 | 3,689 | 児童生徒の社会、理科、美術、書写等の学習の発表の機会を設け、豊かな人間性、生きる力を育成する。また、学校文化芸術諸活動の助成により情操教育の一層の充実を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・近畿・全国大会出場激励 25千円 ・情操教育推進委託料 1,544千円 ・中学校文化行事参加旅費補助 1,500千円 ・中学校文化部活動補助 620千円 |
| | 学ぶ力向上推進事業 外国語教育推進事業 | | 59,491 |
| 学ぶ力向上推進事業 新たな学び支援事業 | 1,398 | 地域人材や専門家招聘による知見を活かした体験・ふろさと学習等の特色ある教育活動を展開することで、各校の教育目標の実現を目指す。 また、次期学習指導要領の改訂や本市の新教育大綱が掲げる教育像の実現に向け、推進の核となる教職員の専門性を高めることで、変化に柔軟な教育体制の構築と質の恒久的な担保を図る。 | |

【学校教育課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|------------------------------------|--------|---|
| | 事務事業名 | | |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 <li style="padding-left: 20px;">小学校 949 千円 <li style="padding-left: 20px;">中学校 449 千円 |
| | 学校支援・いじめ対策総合事業 特別支援教育総合事業 | 6,430 | <p>障害のある児童生徒に対してニーズに応じた教育対応を充実するため、就学相談の実施、および特別支援教育専門家チームを設置して巡回相談員を各校に派遣する。また、専門員を配置し、教職員への専門的助言を行うとともに、発達支援センター等と連携して特別支援教育の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育専門員 2 人 ・巡回相談員派遣回数(1 件あたり 3 回派遣) 90 件×3 回=270 回 |
| | 教育の質の向上・働き方改革推進事業 市費講師配置事業 | 7,514 | <p>各中学校に市費による講師を配置し、生活面、学習面ともにきめ細かな指導支援を行い、生徒の学力向上を図るとともに、いじめや問題行動の未然防止に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常勤講師 7 人(7 中学校) |
| | 教育の質の向上・働き方改革推進事業 スクールサポーター配置事業 | 24,409 | <p>教員の事務負担を軽減し、教員が児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備するため、スクール・サポート・スタッフを配置する。</p> <p>また、学生チューター(ボランティア)を募り、個別に支援を要する児童生徒に対して支援を行う際の保険料を負担する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクール・サポート・スタッフ 24 人 ・学生チューター 20 人 |
| | 教育の質の向上・働き方改革推進事業 小一すこやか支援員配置事業 | 7,405 | <p>小学校 1 年生の多人数学級において、学校生活にスムーズになじめるよう、きめ細かな指導をするため支援員を 10 月末まで配置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小一すこやか支援員 13 人 |
| | 教育の質の向上・働き方改革推進事業 読書活動推進支援員配置事業 | 5,953 | <p>子どもの学校での読書活動の推進と学校図書館の整備を図るため、市内小中学校に支援員を配置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書活動支援員 6 人 |

【学校教育課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|--------------------------|--------|--|
| | 事務事業名 | | |
| | 小学校学校教育経費 小学校就学援助事業 | 74,915 | <p>経済的理由で就学困難な児童や特別支援学級入級児童の保護者に対し、学用品費、給食費などを援助し、教育費用の軽減を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要保護児童援助費 ・準要保護児童援助費 ・特別支援教育就学奨励費 |
| | 中学校学校教育経費 中学校就学援助事業 | 73,427 | <p>経済的理由で就学困難な生徒や特別支援学級入級生徒の保護者に対し、学用品費、給食費などを援助し、教育費用の軽減を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要保護生徒援助費 ・準要保護生徒援助費 ・特別支援教育就学奨励費 |
| | 学校保健管理事業 学校保健管理事業 | 59,722 | <p>学校保健安全法に基づく健診などを充実させるとともに、児童生徒ならびに教職員の健康増進を図り、学校保健の向上に努める。</p> |
| | 学校安全対策事業 子ども見守り活動推進事業 | 903 | <p>子どもたちが安全に安心して暮らせるように、小中学校や関係機関、地域の関係団体と連携を図りながら子どもを見守る活動を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールガードリーダーによる巡回指導等 ・スクールガード活動用品の整備 ・不審者情報配信 |

教育委員会事務局

学校 I C T 推進課

【学校ICT推進課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|-------------------------------|-------------------------------|---|--|
| | 事務事業名 | | |
| 教育費 | 教育の質の向上・働き方改革推進事業 | 9,240 | GIGAスクール構想に基づき整備された端末や通信ネットワークなどのハード機器と、デジタル教科書やAIドリル等のソフトを有効活用するため、ICTの専門的・技術的知見を有する支援員を各学校に派遣し、支援を図る。 |
| | ICT支援員配置事業 | | |
| | 小学校教育振興経費 小学校教育用コンピュータ整備事業 | 366,903 | <p>各教科等の目的達成および情報教育の一層の推進を図るため、教育用コンピュータ等の整備・充実を行う。また、小学校普通教室の大型掲示装置を電子黒板に年次的に更新を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育用コンピュータ等リース料 152,396千円 ・事務用、校務用コンピュータ等リース料 28,663千円 ・情報教育支援業務委託料 29,172千円 ・機器保守委託料 9,550千円 ◎備品購入費(電子黒板) 34,820千円 ・その他経費 112,302千円 |
| 中学校教育振興経費 中学校教育用コンピュータ整備事業 | 191,593 | <p>各教科等の目的達成および情報教育の一層の推進を図るため、教育用コンピュータ等の整備・充実を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育用コンピュータ等リース料 116,620千円 ・事務用、校務用コンピュータ等リース料 11,803千円 ・情報教育支援業務委託料 12,012千円 ・機器保守委託料 3,933千円 ・その他経費 47,225千円 | |

教育委員会事務局

学校支援・人権・いじめ対策課

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|----------------|--------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 教育費 | 学校支援・いじめ対策総合事業 | 9,268 | <p>いじめ・暴力・不登校等の命・人権に関わる諸課題に対し、①指導主事、専門員を学校に派遣して未然防止と早期発見、早期対応のための支援を行う。②スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の専門家を派遣してカウンセリング機能の充実を図り、課題のある児童生徒のケース会議や対策会議を効果的なものにし、環境改善を図る。また、スーパーバイザーを派遣し、各校の教職員の生徒指導に関する資質向上に資する。</p> <p>・学校支援・いじめ対策専門員 1人 ・非常勤 スクールカウンセラー(臨床心理士) 6時間/週×35週 スクールソーシャルワーカー(社会福祉士) 4時間/週×35週 スクールソーシャルワーク・スーパーバイザー 7時間×週2日×35週 弁護士 年間 5回 スーパーバイザー(スクールカウンセラー等) 年間 10回 臨床心理士等による相談業務委託事業 4.8時間/週×35週</p> |
| | 学校支援・いじめ対策事業 | | |
| | 学校支援・いじめ対策総合事業 | 11,694 | <p>外国人児童生徒等が在籍する学校にポルトガル語(2名)、タガログ語(1名)の支援員を派遣し、母語による相談・通訳・翻訳・日本語指導支援を行う。</p> <p>・外国人児童生徒等主任支援員 3人 ・外国人児童生徒等支援員 年間 50回 ・日本語指導支援員 年間 150回</p> |
| | 学校支援・いじめ対策総合事業 | 74,743 | <p>発達障害を含む障害のある児童生徒の教育的ニーズの多様化および支援が必要な児童生徒の増加に対応するため、日常生活に関する介助、児童生徒の安全確保、学習・学校行事等への支援を中心に活動を行う特別支援教育支援員および医療的ケア支援員を配置する。なお、医療的ケア支援員については、会計年度任用職員の任用と派遣委託を併用することにより看護師の安定確保に努める。</p> <p>・会計年度任用職員 74,427千円 ○特別支援教育支援員 44人 ・特別支援教育支援員(年度途中採用) 8人 ・医療的ケア支援員 2人</p> |
| | 特別支援教育支援員配置事業 | | |

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予 算 書 事 業 名 事 務 事 業 名 | 予 算 額 | 事 業 内 容 | | | | | | |
|-----------|----------------------------------|-------|---|-------|-----|--------|-----|-----------|-----|
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケア支援員派遣業務委託料 296 千円 ・その他経費 20 千円 | | | | | | |
| | 学校支援・いじめ対策総合事業 ○居場所と多様な学び支援事業 | 4,834 | <p>不登校または不登校傾向にある児童生徒の社会的自立を目指し、①不登校児童生徒支援連絡協議会を設置し、関係機関と連携を図る。②フリースクール等民間施設の利用に要する費用の一部を補助し、学びの場を提供する。③校内教育支援教室支援員(スクーリング・ケアサポーター)を配置し、校内教育支援教室(別室)等での個に応じた支援の充実を図る。④不登校または不登校傾向にある児童生徒の保護者等が不登校に関する正しい理解のもと、孤立せず適切な相談支援や学校内外の居場所や学びの場等につながるができるよう、フリースクール等民間施設等とも連携し、保護者に対する相談支援・学習機会・情報提供体制の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員報償費 65 千円 ◎校内教育支援教室支援員報償費 1,361 千円 ◎相談支援体制強化委託料 1,157 千円 ・フリースクール等利用児童生徒支援補助金 2,240 千円 ・その他経費 11 千円 <p><補助対象経費> 入会金、通所に係る交通費、教材費、実習費等を除く、保護者が負担したフリースクール等の利用料金。(1 箇月の補助対象経費の上限は 40,000 円)</p> <p><補助率></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">要保護世帯</td> <td style="text-align: right;">1/1</td> </tr> <tr> <td>準要保護世帯</td> <td style="text-align: right;">3/4</td> </tr> <tr> <td>所得等要件該当世帯</td> <td style="text-align: right;">1/2</td> </tr> </table> | 要保護世帯 | 1/1 | 準要保護世帯 | 3/4 | 所得等要件該当世帯 | 1/2 |
| 要保護世帯 | 1/1 | | | | | | | | |
| 準要保護世帯 | 3/4 | | | | | | | | |
| 所得等要件該当世帯 | 1/2 | | | | | | | | |
| | 人権教育経費 彦根市人権教育研究大会開催事業 | 419 | <p>教職員および市民・社会教育関係団体等を対象に、差別の現実から深く学び、解決に向けた実践力の向上を目指し、研究大会を開催する。また、教育上の課題解決に向け、実践事例を通して人権感覚を高める機会とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場借用料等 178 千円 ・講師報償費、費用弁償 180 千円 ・消耗品費等 21 千円 ・警備業務委託料 40 千円 | | | | | | |
| | 人権教育経費 小中学校人権教育推進事業 | 795 | <p>教職員の校内外における研修、地域ネット事業、重い課題のある児童生徒の学力向上と進路保障、生きぬく力の礎育み事業、人権教育指導資料作成事業などを通して、市内</p> | | | | | | |

令和8年度（2026年度）主要事業

◎印：新規 ○印：拡充

（単位：千円）

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|--------|-----|---|
| | 事務事業名 | | |
| | | | 小中学校における人権教育の充実を図る。 ・講師報償費、費用弁償 132千円 ・学力向上進路保障推進委託料等 600千円 ・消耗品費 63千円 |

教育委員会事務局

生涯学習課

【生涯学習課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|---------|-------------------------------|---------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 民生費 | 放課後児童クラブ運営事業 | 445,362 | <p>就労等で放課後に保護者等が家庭にいない小学生に対して、遊びと生活の場を提供することで児童の心身の健全な育成を図る。</p> <p>また、市に統括アドバイザーを配置し、各児童クラブの現状把握や学校との連絡調整等を行うとともに、育成支援の質の向上を図り、待機児童を生じさせずに安全で円滑な運営を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内 17 小学校で開設 ・平日は、放課後から午後 6 時 30 分まで開設 ・土曜日は、午前 7 時 45 分から午後 6 時 30 分まで開設 ・春、夏、冬の長期休業期間は、午前 7 時 45 分から午後 6 時 30 分まで開設 |
| | 放課後児童クラブ運営事業 | | |
| 教育費 | 地域学校協働本部事業 | 5,069 | <p>幅広い地域住民の参画にて、学校に対する協力活動や地域における多様な活動を実施し、地域と学校が連携・協働して児童生徒の成長を支える地域学校協働活動を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域学校協働本部事業 全小中学校で実施 ・地域未来塾事業 10 小学校、全中学校で実施 ・地域学校協働活動推進事業実行委員会の開催 |
| | 地域学校協働本部事業 | | |
| | 地域学校協働本部事業 コミュニティ・スクール推進事業 | 1,189 | <p>全ての小中学校に学校運営協議会を設置し、学校と地域が目標やビジョンを共有して学校の運営に取り組み、「地域とともにある学校づくり」に向けたコミュニティ・スクールの推進する。</p> |
| 公民館運営事業 | 公民館運営事業 | 36,607 | <p>最も身近な生涯学習の場である地区公民館に職員を配置し、公民館活動の推進を図るとともに、地域の拠点づくりに努める。</p> |
| | 地区公民館運営事業 | | |

教育委員会事務局

彦根城博物館管理課

【彦根城博物館管理課】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|---------------------|-------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 教育費 | 彦根城博物館管理運営事業 | 1,042 | 彦根城博物館が開館 40 周年を迎えるにあたり、建設時の映像とともにこれまでの企画展を振り返るポスター展示等を開催するほか、40 周年オリジナルグッズを販売するなど、博物館の魅力発信および誘客を促進する各種イベントを実施する。 |
| | ◎彦根城博物館開館 40 周年記念事業 | | |

教育委員会事務局

彦根城博物館学芸史料課

【彦根城博物館学芸史料課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|------------------------------|-------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 教育費 | 彦根城博物館学芸史料業務 博物館企画展開催事業 | 2,776 | 近江や彦根藩などをテーマに、歴史や文化にスポットをあてる企画展を開催する。令和8年度は、「彦根藩御用絵師 佐竹永海(さたけえいかい)」を開催する。 企画展「彦根藩御用絵師 佐竹永海」 期間(予定):令和8年10月23日~12月7日 展示図録1,000冊作成 |
| | 彦根城博物館学芸史料業務 博物館資料修理事業 | 2,560 | 井伊家伝来の雅楽器と甲冑の修理を行う。 修理資料:箏(そう)1面 ・資料修理等委託料 1,630千円 ・その他経費 9千円 ○修理資料:甲冑1領のうち兜 ・資料修理等委託料 910千円 ・その他経費 11千円 |
| | 彦根城博物館学芸史料業務 井伊家文書保存修理事業 | 3,963 | 重要文化財「彦根藩井伊家文書」の修理について、第5次保存修理計画(令和8~13年度)を継続して行う。 修理資料:「御城使寄合留帳(ごじょうしよりあいとめ ちょう)」3点 ・井伊家文書保存修理委託料 3,945千円 ・その他経費 18千円 |
| | 彦根城博物館学芸史料業務 ◎多言語情報提供強化事業 | 1,783 | 井伊家伝来の名宝と彦根藩井伊家の歴史、彦根城表御殿について、英文でわかりやすく、かつ詳細に紹介する図録を刊行・販売する。外国人観光客向けに彦根城博物館および彦根の魅力をアピールする。 英文図録1,000冊作成 ・印刷製本費 1,782千円 ・その他経費 1千円 |

教育委員会事務局

教育研究所

【教育研究所】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-------------------------------|-------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 教育費 | 教育研究所運営経費 ともづなカウンセリング事業 | 9,719 | <p>児童生徒や保護者が不安等を気軽に相談できる存在として、「訪問教育相談員」を市内各小・中学校に派遣し、不登校をはじめとする様々な学校不適応の未然防止と早期対応のため、学校と家庭との連携を進める。</p> <p>また、スーパーバイザーによる「ともづな教育相談」を開催し、児童生徒の保護者や教職員に対してきめ細かな相談援助にあたりるとともに、各校における教育相談機能の充実を図る。</p> |
| | 教育研究所運営経費 教職員研修事業 | 16 | <p>現下の学校教育の推進や今日的な教育課題に対応して、学習指導、情報教育、特別支援教育、生徒指導、教育相談等の実践的な諸課題について、各種研修会を開催し、教職員の資質向上を図る。</p> <p>また、青年教員研修(初任者研修を含む)を実施して、教員としての実践的指導力と使命感をもった若手教員を育成する。</p> |
| | 教育研究所運営経費 教育課題に関わる調査研究事業 | 124 | <p>教育実践上の今日的な諸課題について、将来的な展望をもとに、その改善や問題解決につながる基礎的・実証的な調査研究を行い、学校に即した教育振興のための提言や、情報を提供する。</p> <p>また、調査研究発表会・教育講演会を開催して、各校への研究成果の普及・浸透を図り、教職員の資質や指導力量の向上に努める。</p> |
| | 教育研究所運営経費 教育支援教室「オアシス」運営事業 | 6,509 | <p>不登校(傾向)児童生徒を対象に、彦根市教育支援教室「オアシス」を開設し、好ましい人間関係を築き、集団生活への適応力を高める指導や援助を行うとともに、個に応じた学習や活動を取り入れ、児童生徒が自分の進路を自ら考え、社会的に自立すること及び学校生活に復帰できるよう支援する。</p> |

教育委員会事務局

学校給食センター

【学校給食センター】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|-------------------|-----------------------|---------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 教育費 | 学校給食経費 小学校給食運営事業 | 359,163 | 市内全 17 小学校に栄養バランスのとれた安全・安心な学校給食を提供する。 また、衛生管理の徹底するため、食品や食器検査等を実施する。 |
| | 学校給食経費 学校給食委託事業 | | |
| | 湖東定住自立圏学校給食センター管理運営事業 | 450,032 | 湖東定住自立圏共生ビジョンに基づき、彦根市立 7 中学校、豊郷町立 1 中学校、甲良町立 1 中学校・2 小学校の 11 校を対象とした学校給食を実施する。 |
| | 湖東定住自立圏学校給食センター管理運営事業 | | |
| | 学校給食費食材価格高騰対策事業 | 39,310 | 給食食材の価格の値上がり分を中学校給食費に転嫁することなく保護者負担の軽減を図る。 ・生徒 1 人あたり 13,200 円(年間)の値上がり分を軽減 |
| ○中学校給食費食材価格高騰対策事業 | | | |

教育委員会事務局

図書館

【図書館】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|----------------------------|---------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 教育費 | 図書館管理運営費 館内図書資料の整備・充実事業 | 16,900 | <p>市民の日常生活を豊かにするとともに様々な問題解決への手助けや知る自由・生涯学習の機会を保障するために必要な図書資料・情報を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館内図書購入費(朗読CD、大活字本等を含む) 12,000千円 ・会計年度任用職員(1人) 3,555千円 ・新聞および雑誌購入費 1,246千円 ・その他経費 99千円 |
| | 図書館管理運営費 館外図書資料の整備・充実事業 | 2,208 | <p>動く図書館たちばな号や団体貸出など、図書館外への図書館サービスの提供に必要な図書資料の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館外図書購入費(たちばな号) 2,120千円 ・その他経費 88千円 |
| | 図書館管理運営費 図書館サービスの向上事業 | 20,775 | <p>図書館サービスの向上を図るとともに、図書館の利用拡大を図るための事業を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動く図書館たちばな号運行管理委託料 運行日数:16日/月 駐車場:50箇所 4,241千円 ・会計年度任用職員(6人) 15,782千円 ・図書館協議会開催経費 87千円 ・その他経費 665千円 |
| | 図書館整備事業 (仮称)図書館中部館整備事業 | 517,589 | <p>(仮称)図書館中部館の整備工事および開館準備業務に着手する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○会計年度任用職員(3人) 8,303千円 ◎埋蔵文化財発掘調査委託料 5,140千円 ◎(仮称)図書館中部館整備工事請負費 502,850千円 ・その他経費 1,296千円 ◎債務負担行為 (仮称)図書館中部館整備事業 期間 令和8年度~令和10年度 限度額 1,485,886千円 |

教育委員会事務局

広野教育集会所

【広野教育集会所】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|------------------------|-------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 教育費 | 広野教育集会所管理運営経費 | 3,142 | <p>夏季休業中の河瀬小学校 1～3 年生を対象に学童保育事業を開催する。特に、体験教室的要素を前面に打ち出すことで、通常の学童保育との違いを明確化する。さらに、集団生活を通じて、子ども達の基本的な生活習慣の定着と基礎学力の向上を図るとともに、保護者の地域交流を深め、人権尊重のコミュニティづくりを推進する。また、地域の青年リーダーを指導員として採用し、企画・運営に携わらせることにより、次代を担う実践力のある人材の育成を推進する。</p> |
| | 学童保育事業 (WAつとねすサマースクール) | | |

市民環境部

保険年金課

【保険年金課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|--------------|---|-----------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 国民健康 保険事業 | 療養給付費 国民健康保険事業(療養給 付費) | 5,865,536 | 被保険者に対し、医療費から一部負担金を控除した額を 給付する。 |
| | 医療給付費分国民健康保険事 業費納付金 国民健康保険事業(医療給 付費分国民健康保険事業費 納付金) | 1,791,586 | 被保険者の医療給付費等に要する国保事業費の財源とし て、滋賀県国民健康保険事業特別会計に国保事業費納付金 を納付する。 |
| | 子ども・子育て支援納付金分国 民健康保険事業費納付金 ◎国民健康保険事業(子ど も・子育て支援納付金分国 民健康保険事業費納付金) | 61,505 | 令和8年度より子ども・子育て支援金制度が新設され、 子育て支援に必要な財源を、医療保険の保険料とあわせて 確保することとなったことから、滋賀県国民健康保険事業 特別会計に子ども・子育て支援納付金を納付する。 |
| | 保健衛生普及費 国民健康保険事業(保健衛 生普及費) | 47,253 | 生活習慣病を予防するため、検診(半日・一泊二日人間ド ック、脳ドック等)に要する費用の一部を助成する(検診費 用の2/3かつ上限3万円)。また、医療費の適正化を図るた め、医療費通知およびジェネリック医薬品差額通知を送付 する。 ・生活習慣病予防診断委託料 42,400千円 ・その他経費 (医療費通知、ジェネリック医薬品差額通知等) 4,853千円 |
| | 特定健康診査等事業費 国民健康保険事業(特定健 康診査等事業費) | 121,907 | 被保険者の生活習慣病予防のため、保険者(市国保)とし て、特定健診・保健指導を実施する。 また、集団健診については、インターネットおよびコー ルセンターを活用し、完全予約制により実施する。 |
| | | | |

福祉保健部

健康推進課

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|-------------------|--------------------------|--------|--|
| | 事務事業名 | | |
| 休日急病 診療所事 業 | 休日急病診療所事業 | 61,447 | <p>湖東保健医療圏における一次救急医療機関として、休日急病診療所(内科・小児科)を設置し、休日(日曜日・祝日・年末年始)における急病患者に対し、応急的な診療を行う。</p> <p>発熱患者の診療に特化し、年間を通じて新型コロナウイルス感染症およびインフルエンザの検査を行う体制を維持する。また、彦根医師会からの出務医師の負担軽減を図るため、ゴールドenウィークや年末年始についても人材派遣による医師の登用を行う。</p> <p>・休日急病診療所(日・祝・年末年始) 開設日数 73 日 受診予定者数 3,000 人</p> <p>・医師・薬剤師出務委託料 20,264 千円 ・報酬、需用費等 40,578 千円 ・財政調整基金積立金 105 千円 ・予備費 500 千円</p> |
| | 彦根休日急病診療所 【湖東定住自立圏事業】 | | |

産業部

農林水産課

【農林水産課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|----------|----------|---------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 農業集落排水事業 | 農業集落排水事業 | 161,668 | 新海、南三ツ谷、本庄、服部、両浜、下石寺、稲里各地区の排水処理施設の維持管理を行う。 ・一般管理費 3,201千円 ・施設管理費 135,462千円 ・単独事業費 2,420千円 ・公債費 20,285千円 ・予備費 300千円 |
| | 農業集落排水事業 | | |

福祉保健部

高齢福祉推進課

【高齢福祉推進課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|----------------------|------------------------|--|---|
| | 事務事業名 | | |
| 介護保険事業 | 保健福祉協議会費 | 4,137 | 彦根市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の進行評価と、次期計画の策定を行う。 ・計画策定業務委託料 3,707千円 ・その他経費 430千円 |
| | 介護保険事業(高齢者保健福祉協議会費) | | |
| | 居宅介護サービス給付費 | 3,567,000 | 要介護認定者が利用する居宅介護サービスに係る給付を行う。 |
| | 介護保険事業(居宅介護サービス給付費) | | |
| | 地域密着型介護サービス給付費 | 2,073,000 | 要介護認定者が利用する地域密着型介護サービスに係る給付を行う。 |
| | 介護保険事業(地域密着型介護サービス給付費) | | |
| | 施設介護サービス給付費 | 2,623,000 | 要介護認定者が利用する施設介護サービスに係る給付を行う。 |
| | 介護保険事業(施設介護サービス給付費) | | |
| | 居宅介護サービス計画給付費 | 498,000 | 要介護認定者が利用する居宅介護サービス計画に係る給付を行う。 |
| | 介護保険事業(居宅介護サービス計画給付費) | | |
| | 介護予防サービス給付費 | 103,800 | 要支援認定者が利用する介護予防サービスに係る給付を行う。 |
| | 介護保険事業(介護予防サービス給付費) | | |
| | 介護予防サービス計画給付費 | 40,400 | 要支援認定者が利用する介護予防サービス計画に係る給付を行う。 |
| | 介護保険事業(介護予防サービス計画給付費) | | |
| | 高額介護サービス費 | 212,500 | 要介護認定者が利用する介護サービスの高額介護サービス費に係る給付を行う。 |
| 介護保険事業(高額介護サービス費) | | | |
| 特別給付費 | 3,828 | 保険給付以外に市が独自に実施するものであり、低所得の要介護等認定者の在宅生活を支えるため、おむつ等購入費の助成を行う。 (要介護3以上の本人課税者に対する助成。) | |
| 介護保険事業(特別給付費) | | | |
| 特定入所者介護サービス費 | 174,000 | 低所得者の食費および居住費について負担上限額を設定し、超えた額に対して補足給付を行う(要介護認定者分)。 | |
| 介護保険事業(特定入所者介護サービス費) | | | |
| 保健福祉事業費 | 19,159 | 介護認定審査会システムを使用し、同審査会運営のDX推進により円滑な審査会運営と速やかな認定の決定を行う。また、居宅介護支援事業所または介護予防支援事業所に勤務する介護支援専門員等の処遇改善を目的として、支援金を交付することにより、人材確保・定着促進を図る。 ・要介護認定デジタル化緊急対策業務委託料 815千円 | |
| 介護保険事業(保健福祉事業費) | | | |

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 事務事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|----------------------------------|---------|---|
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・介護支援専門員支援金 18,000千円 ・その他経費 344千円 |
| | 介護予防・日常生活支援総合事業 サービス・活動事業 | 236,363 | <p>居宅要支援被保険者等の社会参加、介護予防および自立した日常生活のために必要な介護予防訪問介護や介護予防通所介護に相当する専門的なサービスに加え、住民主体による訪問型サービスや短期集中サービスを提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般事務職員に係る人件費 4,301千円 ・総合事業サービス委託料 3,674千円 訪問型サービスB(住民主体による支援) 通所型サービスC(短期集中予防サービス) ・介護予防・生活支援サービス事業費負担金 227,400千円 介護予防訪問介護相当サービス(訪問型サービスA) 介護予防通所介護相当サービス(通所型サービスA) ・その他経費 988千円 高額サービス費相当事業負担金 高額医療合算介護予防サービス費相当事業負担金 |
| | 介護予防ケアマネジメント事業 介護予防ケアマネジメント事業 | 22,102 | <p>要支援認定者等が利用する介護予防・日常生活支援総合事業に係るケアプランの作成費用を負担する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防ケアマネジメント事業費負担金 17,200千円 ・社会福祉士に係る人件費 4,902千円 |
| | 在宅医療福祉推進事業 在宅医療福祉推進事業 | 22,579 | <p>湖東保健医療圏域の在宅療養生活を願う住民が地域で安心して最期まで生活を送ることができるよう、在宅医療と福祉の一体的な連携の促進、医療・介護関係者の研修、顔の見える関係づくりなど、在宅医療福祉推進の体制整備を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療福祉に関する検討会等 473千円 ・在宅医療福祉職応援事業の委託料(彦根愛知犬上介護保険事業者協議会に委託) 5,823千円 多職種による研修会の開催・医療機器の貸出 医療福祉職相談窓口の開設・多職種連携支援 市民向けフォーラムの開催 ・理学療法士(1人)派遣負担金 10,570千円 ・作業療法士に係る人件費 4,904千円 |

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|----------------|--------|--|
| | 事務事業名 | | |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・その他経費 809 千円 |
| | 認知症あったかサポート事業 | 12,846 | <p>認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指し、認知症の人やその家族を支援するとともに、市民に対して、認知症予防・早期の気付きを促す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行方不明高齢者等の搜索者情報メール配信関係費 110 千円 ・認知症HOTサポートセンター運営事業の委託料 (医療法人湖葉会に委託) 12,580 千円 ・その他経費 156 千円 |
| | 認知症あったかサポート事業 | | |
| | 認知症HOTカフェnde事業 | 2,523 | <p>認知症の人やその家族、医療福祉の専門職や認知症に関心がある人などがその立場を超えて交流し、認知症に関する相談や情報交換などを通して、認知症に関する知識や互いの理解を深める場として、認知症カフェを運営する団体の活動を支援するため補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症HOTカフェnde運営費補助金(4か所) 2,520 千円 ・その他経費 3 千円 |
| | 認知症HOTカフェnde事業 | | |
| | おむつ等購入費助成事業 | 23,104 | <p>低所得の要介護等認定者の在宅生活を支えるため、おむつ等購入費の助成を行う。 (要介護4以上の本人非課税者か、要介護3以下で調査項目を基におむつ利用の必要性が認められる本人非課税者に対する助成。)</p> |
| | おむつ等購入費助成事業 | | |

市民環境部

保険年金課

【保険年金課】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|-----------|----------------|-----------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 後期高齢者医療事業 | 後期高齢者医療広域連合納付金 | 1,899,264 | 後期高齢者医療の実施主体である広域連合への負担金を納付するもの。 ・保険料分 1,593,017千円 ・延滞金分 60千円 ・基盤安定繰入分 306,187千円 |
| | 後期高齢者医療広域連合納付金 | | |

市立病院

企画経理課

病院総務課

職員課

医事課

【病院事業】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 事務事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-----------------------------------|---------|---|
| 病院事業 | 病院事業 働き方改革の推進 (医師・看護師等確保対策) | 236,682 | 医療従事者の負担軽減を図りながら、働きやすい職場環境づくりを推進し、医師・看護師等の確保、定着を図る。 <勤務医等の負担軽減> ・病院賠償責任保険、勤務医賠償責任保険等の加入 15,171千円 <タスクシフトの推進> ・医師事務作業補助者 会計年度任用職員 69,673千円 派遣委託料 10,210千円 ・看護補助者(夜間看護・環境整備等) 派遣委託料 62,150千円 <医師の確保> ・医師紹介手数料 3,750千円 <看護師の確保> ・看護師奨学金 21,120千円 <院内保育所> ・院内保育所運営委託料 54,608千円 |
| 病院事業 | 病院事業 施設設備の整備 | 384,901 | 病院機能の維持のため、施設設備等を計画的に更新する。 <施設設備の改修・更新> ・設計委託料 16,962千円 ・工事請負費 無停電電源設備等更新工事 149,270千円 昇降機設備更新工事 91,322千円 冷却塔更新工事 89,518千円 防火シャッター改修工事 25,245千円 その他工事 12,584千円 |
| 病院事業 | 病院事業 医療機器等の整備 | 142,460 | 老朽化や医療安全面に鑑み、更新や導入が必要な医療機器を整備する。 ○放射線測定装置(放射線治療用) 42,460千円 多様化・高度化する放射線治療の精度管理のため、放射線治療装置から照射される放射線の線量分布等の測定・分析装置を整備する。 ・内視鏡システム 22,353千円 腹腔鏡や胸腔鏡等による内視鏡外科手術において、高精度映像による体内の観察・診断・治療を行うための内視鏡システム機器一式を更新する。 ・その他機器 77,647千円 |

【病院事業】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|------|-----------|--------|--|
| | 事務事業名 | | |
| | 病院事業 | 75,000 | 更新が必要な情報システムを整備する。 <ul style="list-style-type: none"> ・薬剤システム 45,000 千円 処方箋、調剤、薬剤管理、服薬指導等を実施するためのシステムを更新する。 ・その他システム 30,000 千円 |
| | 情報システムの整備 | | |

上下水道部

上下水道総務課

上水道工務課

【水道事業】

令和 8 年 度 (2026 年度) 主 要 事 業

◎印：新規 ○印：拡充

(単位：千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予 算 額 | 事 業 内 容 |
|------|---------------------|----------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 水道事業 | 水道事業 拡張事業(委託料) | 223, 779 | <p>老朽化した水道施設の更新状況や人口減少に伴う計画給水人口の見直し等が必要となることから、事業認可変更を行うとともに、原水に琵琶湖水を利用する権利について令和9年3月末までであることから更新許可申請を行う。</p> <p>また、平成28年度に策定した「彦根市水道事業ビジョン」および「彦根市水道事業第3期中期経営計画」が令和8年度末で終了することから、中長期的な施設の更新整備や経営の計画を策定し、将来にわたって安定的な事業の継続を図る。</p> <p>その他、老朽化した上水道施設更新のための設計業務を実施することにより、施設更新の事業推進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・彦根市水道事業認可変更および経営計画等策定業務 57, 849 千円 ・上水道管更新設計書作成支援委託業務 30, 833 千円 ・芹川水管橋布設替工事基本設計委託業務 13, 661 千円 ・大藪町水管橋布設替工事詳細設計委託業務 16, 000 千円 ・東沼波2号井基本詳細設計委託業務 37, 103 千円 ・その他上水道施設関連委託業務 68, 333 千円 |
| | 水道事業 拡張事業(工事請負費) | | 1, 362, 897 |

上下水道部

下水道建設課

建設部

道路河川課

【下水道事業】

令和8年度(2026年度)主要事業

◎印:新規 ○印:拡充

(単位:千円)

| 款・会計 | 予算書事業名 | 予算額 | 事業内容 |
|-------|-----------------------------------|-----------|---|
| | 事務事業名 | | |
| 下水道事業 | 下水道事業 公共下水道事業 特定環境保全公共下水道事業 | 1,495,753 | 琵琶湖流域下水道関連公共下水道事業における下水道管渠の建設を促進し、未普及地域の解消を図る。 整備予定面積 約43.0ha 整備予定管渠延長 約6.0km ・公共下水道事業 1,416,151千円 内、国庫補助対象事業費 958,000千円 ・特定環境保全公共下水道事業 79,602千円 内、国庫補助対象事業費 26,000千円 |
| | 下水道事業 浸水対策下水道事業 | 125,000 | 未整備排水区の雨水渠整備を行い、浸水対策事業の推進を図る。 猿ヶ瀬排水区 ・雨水幹線整備工事 L=30m 87,000千円 ・雨水幹線設計委託業務 一式 10,000千円 ・雨水幹線測量委託業務 一式 3,500千円 高宮新川第1排水区 ・雨水幹線整備工事 L=20m 18,400千円 ・上水道管移設補償 一式 5,000千円 ・その他経費 1,100千円 |